

やまもと

キラリやまもと!みんなの希望と笑顔が輝くまち



●今月の主な内容

- P 2 株式会社キクチ・薬王堂と基本協定を締結
- P 3 新山下駅周辺地区新市街地分譲宅地の引渡しを実施
- P 4 ~津波被災住宅再建支援制度を拡充しました~
再度ご確認ください!!
- P 9 平成27年度予算のあらまし
- P13 お世話になりますー正・副区長さんを新たに委嘱ー
- P18 町の復興応援隊!
全国からの派遣職員の皆さんを紹介します
- P24 町の機構と職員配置図
- P29 やまもと産業広場
- P32 暮らしの情報
- P38 町の話

『笑顔があふれる楽しい時間』

あったかご飯事業が始まりました (関連記事 P8)

心をひとつに



～チーム山元

復興へのあゆみ

株式会社キクチ・薬王堂と基本協定を締結



キクチと薬王堂、新店舗の完成イメージ

町では、にぎわいあふれるコンパクトで質の高い市街地形成を図るため、両新駅周辺に商業用施設の誘致を進めています。町は、昨年12月、新山下駅周辺地区への優先交渉権者として選定し、これまで協議を進めてきた株式会社キクチ・薬王堂との間で、4月2日(休)、新山下駅周辺商業用大区画に関する基本協定を締結しました。

両社は、新山下駅前の商業用大区画1万1300平方メートルの敷地内に、隣接して店舗が建てられます。床面積は、株式会社キクチが1976平方メートル、株式会社薬王堂が999平方メートルで、駅前の店舗敷地内にはイベントブースを設けるほか、災害時に町に物資を供給する協定の締結も検討しています。

この日、役場で行われた調印式には、株式会社キクチの菊地逸夫代表取締役社長、株式会社薬王堂の西郷辰弘代表取締役社長、齋藤町長らが出席。3人は関係者が見守る中、署名・押印した協定書を取り交わしました。

調印に際し、齋藤町長は「今回の立地は、新市街地整備を加速させる非常に明るいニュースであり、新規雇用の創出や地域経済の活性化、交流人口の拡大など、町の復興政策にも大いに貢献していただけるものと思います」と期待を寄せていました。

これに対し、株式会社キクチの菊地社長は「私自身、15年前から山元町に住んでおり、新山下駅周辺が町の産業や文化、歴史を担うコンパクトな町づくりの重要な拠点と考えている」と話し、株式会社薬王堂の西郷社長は、「新山下駅周辺が地域の中心となり、地

域の皆さんの生活を支えるような店を株式会社キクチ様と一緒に創り上げていきたい」と意気込みを述べていました。

なお、店舗の建設は平成28年5月に着工し、秋の完成を目指しており、雇用は株式会社キクチが50人(パート、アルバイト含む)、株式会社薬王堂が13～15人を見込んでいます。



協定書に署名・押印後、固い握手を交わしました(左から西郷社長、齋藤町長、菊地社長)

被災者の1日も早い生活再建のために

新山下駅周辺地区新市街地分譲宅地の引渡しを実施

現在整備を進めている新山下駅周辺地区新市街地において、分譲宅地の引渡式が、4月18日(出)に行われました。

同地区では、計198戸の分譲宅地を整備し、4月から9月にかけて段階的に引渡していく予定となっています。今回は整備が完了した宅地47区画のうち申込みのあった37区画についての引渡しとなりました。



新山下駅周辺地区新市街地分譲宅地 引渡式

作間さんはもとより、町にとっても大きな節目を迎えた日となりました

作間勝子さんは、微笑みながら「自分が安心して住める場所ができて、うれしい。これまで狭い仮設住宅で、子どもたちが遊びに来て泊まる場所がなかった。今後は、家族と一緒に楽しく生活してい



新山下駅周辺地区新市街地内で着々と進む宅地造成工事

29-80005
事業用地班



高吉部長(左)から工事完了通知を受領する齋藤町長

磯浜漁港海岸堤防復旧工事が完了

3年余りの年月を駆け進められてきた水産庁による磯浜漁港海岸堤防の災害復旧代行事務が完了し、3月24日(火)、役場仮庁舎で引渡し式が行われました。

本復旧工事は、同漁港を挟んで南北に2カ所、延長計757メートルにわたって大津波により崩壊・沈下した海岸堤防について、平成23年7月、町からの要請を受けた水産庁が町に代わって行ってきたもので、完成した堤防は、震災前より1メートル高い海抜7.2メートルに仕上げられるとともに、粘り強く強固な構造の立派な姿に生まれ変わりました。

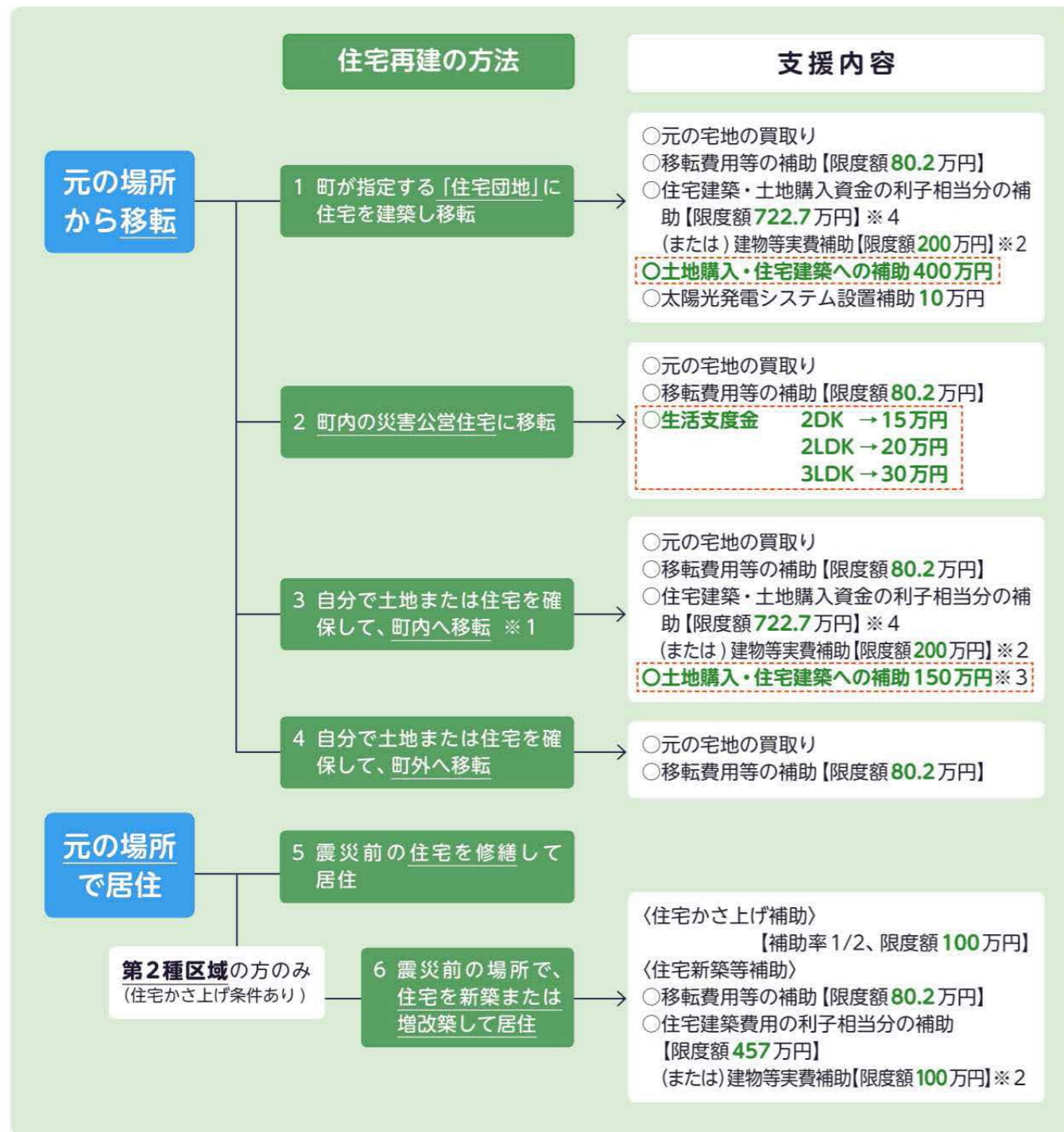
当日の引渡し式には、水産



安全・安心な生活の確保に向け、さらに一歩前進!

37-5111
まちづくり整備課

災害危険区域の**第1種区域・第2種区域**に居住されていた世帯



※1 第1種・第2種災害危険区域内への移転は補助対象外
 ※2 (対象経費－被災者生活再建支援制度の加算支援金)1/10
 ※3 借家への移転は補助対象外
 ※4 利子相当分の補助は、土地取得：206万円、土地造成：59.7万円、住宅建築(購入)：457万円が限度額の内訳となります。

※2 補助金の算出例
 例：家屋の建築・購入費用2,000万円、生活再建支援金(複数世帯)200万円受給済の場合
 (2,000万円－200万円)×1/10=180万円←建物等実費補助額となります。
 (限度額が100万円の場合は、その範囲内での支給となります)

点線囲みおよび金額に着色された部分は、新たに追加・増額されたものです

～津波被災住宅再建支援制度を拡充しました～ **再度ご確認ください!!**

広報やまもと4月号で拡充のお知らせをした支援内容について、変更点をふまえた支援の一覧と受付窓口等をご紹介します。

●追加・拡充された支援内容

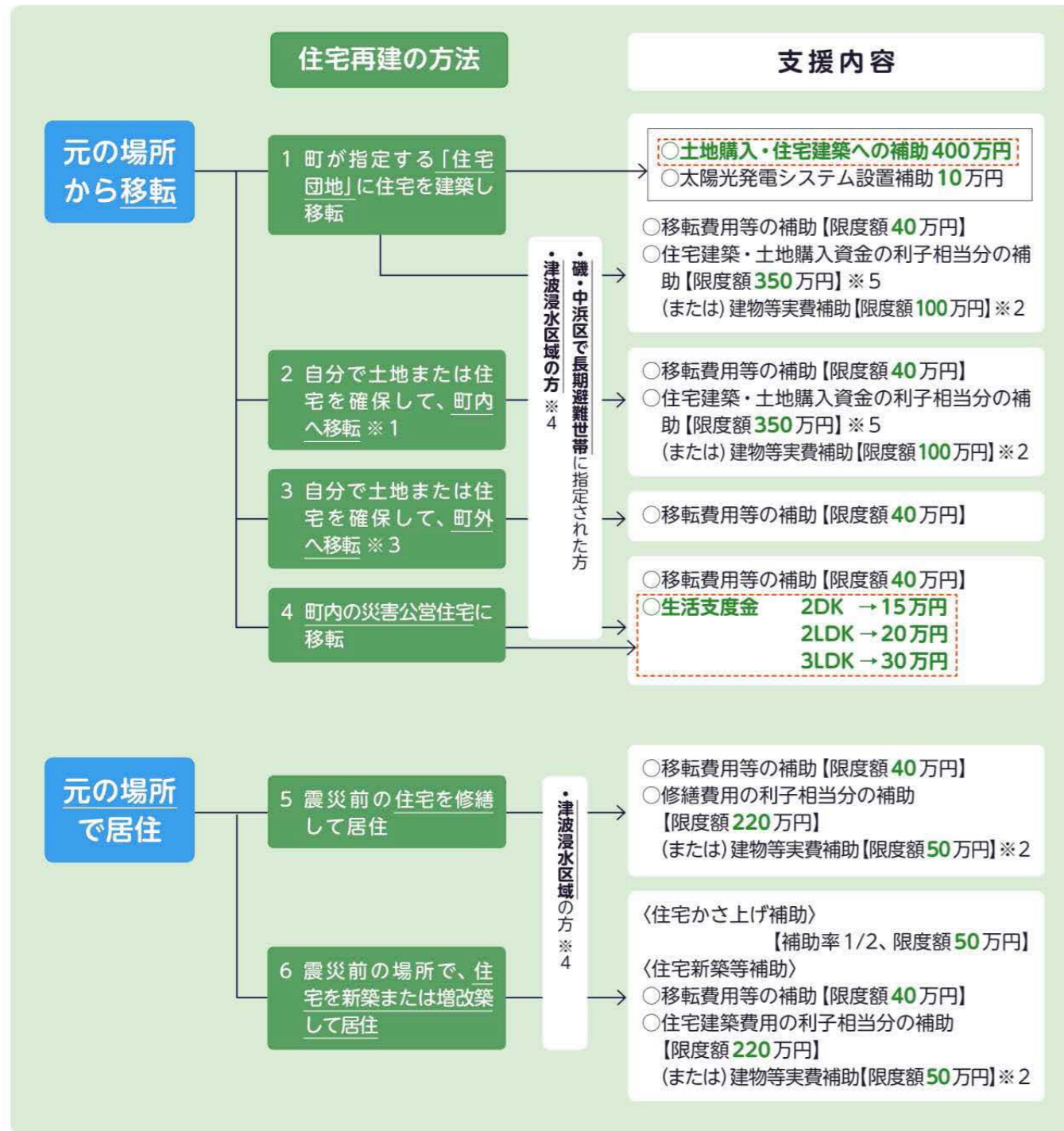
支援の種類	内容	受付窓口等
土地購入・住宅建築への補助	町内の第1種・第2種区域以外で住宅を建築・購入し再建する(された)方に支援 ※借家への移転は対象外です 一律50万円→ 150万円 [拡充前の金額で受給済の方は、その差額となります。]	追加・拡充された支援にかかる受付開始日につきましては、 現在準備中 です。
生活支度金の補助(災害公営住宅入居者)	町が建設した災害公営住宅へ入居される(された)方に対し、新生活への支度費用として住宅の間取りに応じた費用を支援 2DK → 15万円、2LDK → 20万円 3LDK → 30万円	準備が整い次第、「広報やまもと」でお知らせします。 問 震災復興企画課 ☎37-0497
国の制度改正に伴う補助限度額の変更	国の制度改正に伴い、補助限度額を変更するもの ※移転費用の補助、住宅建築・土地購入資金の利子相当分の補助が該当	
土地購入・住宅建築への補助(町指定の住宅団地)	町が指定する住宅団地に土地を購入(借地含む)し、住宅を建築する方に支援 一律200万円→ 400万円	受付窓口は、被災者支援室 です ☎29-8003
太陽光発電システム設置補助	町が指定する住宅団地に住宅を建築し、最大出力10kW未満の太陽光発電設備を設置した方に支援 一律 10万円	

●現在受付中の支援

支援の種類	内容	受付窓口等
移転費用等の補助	専門業者を利用した家財道具の運搬、被災宅地からの庭木や庭石の運搬等にかかる費用の一部を支援	
住宅建築(修繕)等にかかる利子相当分の補助	町内で住宅や住宅用地を建築、購入(修繕)するために、金融機関でローンを申し込んだ方に対し、その利子に相当する金額の一部を一括で補助します。 ※再建場所について、第1・2種区域外など一定の制限を設けています。	受付窓口は、被災者支援室 です ☎29-8003
どちらか選択 建物等実費補助	町内で住宅や住宅用地を建築、購入し再建する場合、その経費の一部を支援 補助金額は、対象となる経費から被災者生活再建支援制度の加算支援金を差し引いた金額の10% (限度額あり)となります。	申請に必要な書類等、随時ご相談ください。
住宅かさ上げ補助	元の場所で新築・改築する場合に要する住宅基礎のかさ上げや、敷地の盛土等の工事にかかる費用の一部を支援	受付窓口は、まちづくり整備課 です ☎37-5111

← お住まいの再建方法や災害危険区域に該当されているか等により、支援内容が異なります。次ページからの表をご覧ください、該当する項目をご確認ください。

災害危険区域外に居住されていた世帯

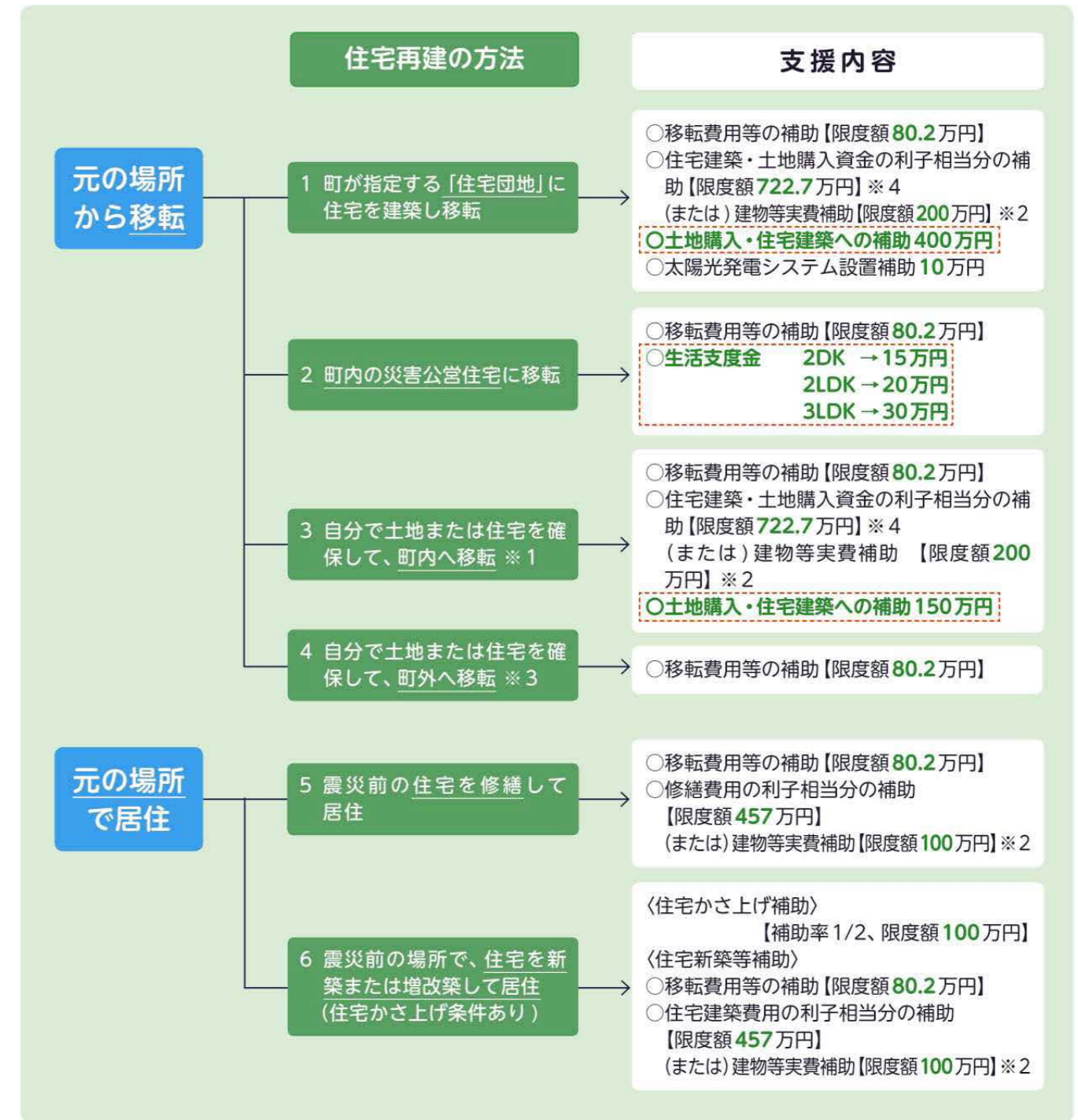


- ※1 災害危険区域内への移転、借家への移転は補助対象外
- ※2 (対象経費-被災者生活再建支援制度の加算支援金) × 1/10
- ※3 借家への移転は補助対象外
- ※4 町が発行する“り災証明”において半壊以上とされた世帯で、東日本大震災義援金の第3次配分を受けた世帯
- ※5 利子相当分の補助は土地取得:100万円、土地造成:30万円、住宅建築(購入):220万円が限度額の内訳となります。

点線囲みおよび金額に着色された部分は、新たに追加・増額されたものです

※2 補助金の算出例
例:家屋の建築・購入費用2,000万円、生活再建支援金(複数世帯)200万円受給済の場合
(2,000万円-200万円) × 1/10 = 180万円 > 限度額100万円のため100万円が建物等実費補助額となります

災害危険区域の第3種区域に居住されていた世帯



- ※1 第1種・第2種災害危険区域への移転、借家への移転は補助対象外
- ※2 (対象経費-被災者生活再建支援制度の加算支援金) × 1/10
- ※3 借家への移転は補助対象外
- ※4 利子相当分の補助は土地取得:206万円、土地造成:59.7万円、住宅建築(購入):457万円が限度額の内訳となります。

点線囲みおよび金額に着色された部分は、新たに追加・増額されたものです

※2 補助金の算出例
例:家屋の建築・購入費用2,000万円、生活再建支援金(複数世帯)200万円受給済の場合
(2,000万円-200万円) × 1/10 = 180万円 + 建物等実費補助額となります。
(限度額が100万円の場合は、その範囲内での支給となります)

平成27年度

予算のあらまし

予算総額 302億8,394万円

平成27年度各種会計予算が、平成27年第1回山元町議会定例会で可決されました。平成27年度当初予算は、「山元町震災復興計画」に掲げる再生期の3年目として、被災者への支援をはじめとした復興・再生の加速化に最優先で取り組むとともに、少子高齢化および人口減少問題への対策として、子育て支援、定住促進対策等の政策に配慮した予算編成としています。

一般会計予算は、前年度予算と比較し、102億442万円増(50・8%増)の302億8,394万円です。前年度当初予算を骨格予算として編成していたこともあり大幅な増加となっております。

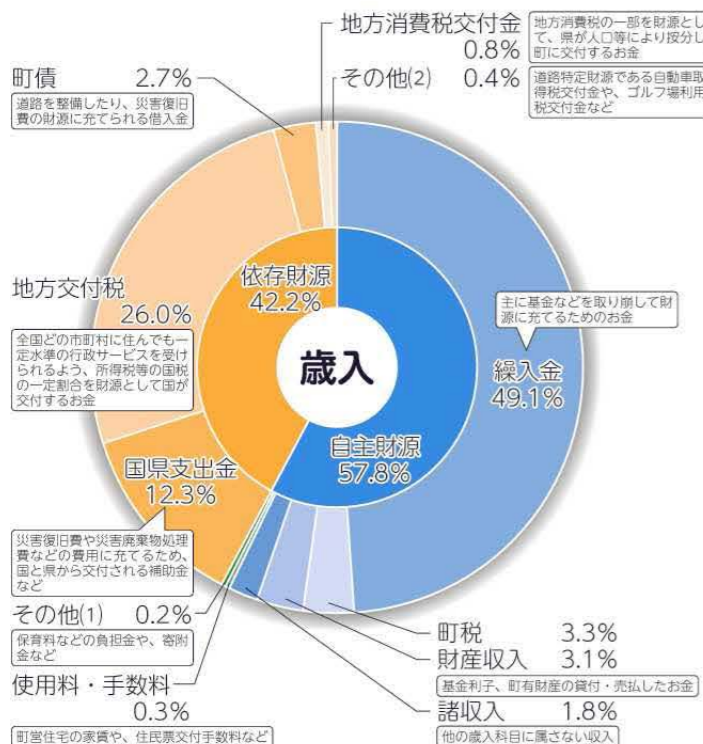
復興・再生関連事業は、約248億円で予算全体の81・9%を占めており、災害公営住宅建設事業、津波復興拠点整備事業、山下第二小学校移転復旧事業などの投資的な事業を中心に予算措置しています。その他の事業については12ページに記載のとおりです。

歳入予算の概要

総額は、302億8千394万円となり、前年度と比較し102億442万円増(50・8%増)となっております。

主な歳入の内訳として、町税については、雑損失の繰越控除の減少による個人町民税の増加、復旧事業が進んだことにより課税となる土地の増加や、新築家屋の増加により固定資産税の増加が見込まれることから町税全体では、3459万円増(3・5%増)となっております。

また、国県支出金については、山下第二小学校移転復旧事業や社会資本整備総合交付金事業により、18億6千514万円増(100・4%増)、災害公営住宅建設事業等の震災復興交付金事業や住宅再建支援事業に係る基金からの繰入金が増え、961万円増(50・9%増)、新市街地分譲などが含まれる財産収入が9億3千513万円増(15175・8%増)となっております。



一般会計歳入 (単位:千円)

項目	予算額	構成比	前年度比
町税	1,014,185	3.3%	3.5%
地方譲与税	82,401	0.3%	△8.5%
地方消費税交付金	238,732	0.8%	35.9%
ゴルフ場利用税交付金	16,300	0.1%	0.6%
自動車取得税交付金	16,989	0.1%	1.7%
地方交付税	7,877,833	26.0%	27.3%
分担金および負担金	36,716	0.1%	7.6%
使用料および手数料	88,763	0.3%	109.6%
国庫支出金	2,921,957	9.6%	183.8%
県支出金	801,427	2.6%	△3.3%
財産収入	941,296	3.1%	15.175.8%
繰入金	14,856,283	49.1%	50.9%
諸収入	531,942	1.8%	84.3%
町債	833,100	2.7%	60.4%
その他	26,013	0.1%	35.3%
合計	30,283,937	100.0%	50.8%

総額302億円余となる
平成27年度一般会計当初予算などを可決
第1回山元町議会定例会

平成27年第1回山元町議会定例会が2月27日(金)から3月23日(月)まで21日間の会期で開催されました。

定例会では、総額302億円余となる平成27年度一般会計当初予算や各種会計予算、平成26年度一般会計補正予算などの各種会計予算案のほか、新市街地におけるまちづくりの方針を定めた「山元町地区計画の区域内におけるまちづくり建築物の制限に関する条例」をはじめとする各種条例議案などが審議され、原案どおり可決・承認されました。

平成27年度一般会計予算における主な事業としては、引き続き、復興まちづくりに向け、「新山下駅」「新坂元駅」「宮城病院」周辺各地区の新市街地整備事業に取り組むほか、災害公営住宅の同居や新市街地内分譲宅地の購入を後押しするための支援策のさらなる拡充を図っていきます。

また、喫緊の課題となつて

ている人口減少・少子化対策として、

- 小学校入学から中学校卒業までの外来・通院分にかかる医療費助成を拡充し、子育てに関する医療費の無料化
- 新婚、子育て世帯が居住する住宅リフォーム助成や、定住の意思を有する新婚、子育て世帯、町内就労者への民間賃貸家賃の助成

などを行ってまいります。

このほかにも、地域医療の中核を担い、本町になくてはならない「宮城病院」の関係の再構築と医療環境の向上に向け、今年度新たに、次のことに取り組んでいきます。

- 宮城病院との連携強化に向けた定期的な情報・意見交換会の開催
- 相互連携による医師確保に向けた取り組みの推進
- 連携による町民の健康づくりのための新たな健診事業(働き盛り世代への

脳ドック検診事業・後期高齢者個別健診事業)や健康増進のための健康講座等の実施

○病院周辺の環境整備支援など

なお、平成27年度予算のあらましについては、本紙9頁〜12頁でご紹介しています。また、第1回町議会定例会の審議内容の詳細については、議会だよりやまもと5月1日発行号をご覧ください。



子育て支援策拡充の一環として

あったかご飯提供事業が始まりました!

4月から、保育所に入所している3歳以上の児童についても主食(ご飯)を完全給食化する“あったかご飯提供事業”が始まりました。

4月6日(月)に北保育所を訪れると、児童たちは「いただきまーす」と元気よくあいさつを済ませ、満面の笑みでご飯を口いっぱいほおばりながら、友達と語り合い、楽しい時間を過ごしていました。

【表紙写真】何度もご飯をおかわりする児童や、普段おかわりをしない児童もおかわりをするなど、食欲増進につながっています。

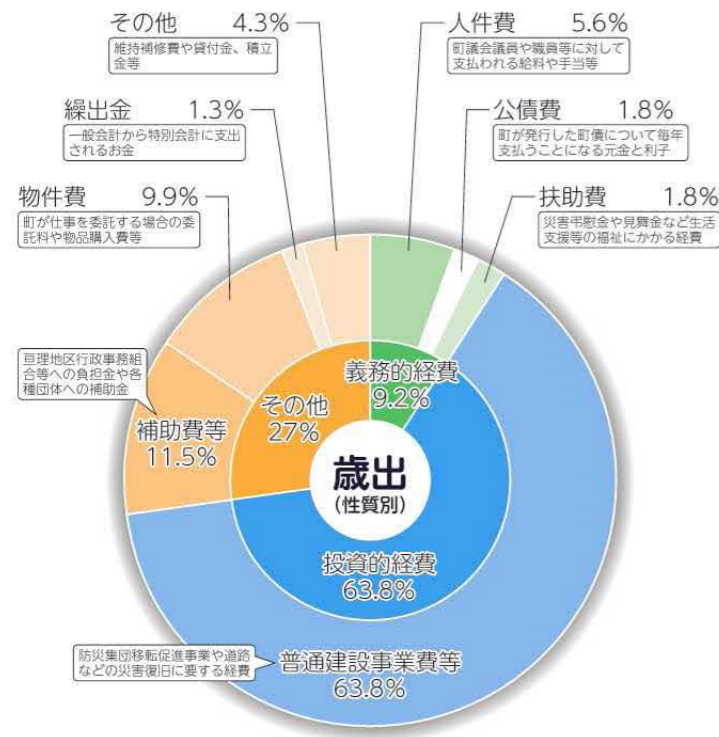
保護者からは、「これまでお弁当箱だったので、お茶碗を持つ正しい習慣がつきそうで良い」「朝の準備が楽になり、助かっている」などの感想が聞かれました。

児童たちは、あったかご飯に変わり、給食の時間がさらに待ち遠しくなったのではないのでしょうか。

町では、今後も子育て家庭を応援していきます。

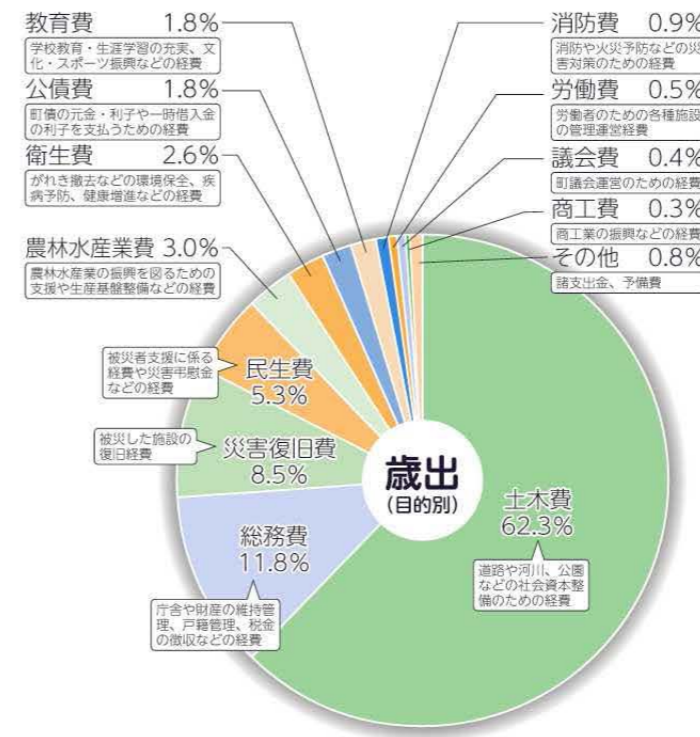
保健福祉課 子育て支援班 ☎ 37-1113

あったかご飯は、おいしいね!



一般会計歳出 (性質別内訳) (単位:千円)

項目	予算額	構成比	前年度比
人件費	1,703,668	5.6%	5.5%
公債費	555,262	1.8%	△5.1%
扶助費	538,157	1.8%	△1.5%
普通建設事業費等	19,323,007	63.8%	53.6%
補助費等	3,464,328	11.5%	29.2%
物件費	2,991,065	9.9%	133.7%
繰出金	404,360	1.3%	△1.9%
その他	1,304,090	4.3%	243.9%
合計	30,283,937	100.0%	50.8%



一般会計歳出 (目的別内訳) (単位:千円)

項目	予算額	構成比	前年度比
議会費	119,728	0.4%	15.5%
総務費	3,564,333	11.8%	41.4%
民生費	1,610,239	5.3%	3.4%
衛生費	785,162	2.6%	52.2%
労働費	147,881	0.5%	89.7%
農林水産業費	911,013	3.0%	36.7%
商工費	97,149	0.3%	16.1%
土木費	18,869,407	62.3%	55.4%
消防費	279,802	0.9%	5.1%
教育費	545,772	1.8%	21.0%
災害復旧費	2,555,320	8.5%	214.5%
公債費	555,262	1.8%	△5.1%
その他	242,869	0.8%	△17.4%
合計	30,283,937	100.0%	50.8%
うち震災関連経費	24,811,479	81.9%	82.1%

予算規模の推移

会計名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	前年度対比
一般会計	22,063,958	39,727,433	56,056,153	20,079,519	30,283,937	50.8%
国民健康保険事業特別会計	2,273,074	1,962,514	1,976,355	1,942,304	2,163,897	11.4%
後期高齢者医療特別会計	173,489	167,958	150,355	164,450	165,822	0.8%
介護保険事業特別会計	1,381,501	1,278,883	1,269,517	1,272,822	1,286,027	1.0%
巨理地域介護認定審査会特別会計	7,038	7,038	7,160	6,958	-	皆減

※平成26年度当初予算は、骨格予算として編成されています。

★平成27年度国民健康保険事業特別会計における【新規】事業等

- 被保険者支援策として、国民健康保険税の引き下げを実施します。
※税率等については、確定しだい別途お知らせします。
- 働き盛り世代への脳ドック検診事業を実施します。
町内において脳血管疾患が、要介護認定原因疾患の第1位であるとともに、死亡原因の第3位となっている現状を踏まえ、働き盛り世代の疾病予防と重症化予防を図る観点から、宮城病院と連携した脳ドック検診を実施します。
- 国民健康保険優良家庭等表彰事業を実施します。
震災後、町の国民健康保険被保険者の一人当たり医療費は、県内でも非常に高い傾向にあることから、健康意識向上のため、特定健診の受診者かつ1年間医療機関を受診していない健康優良家庭に対する表彰事業を実施します。

水道事業会計予算額 (公営企業会計)

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	600,326	収入	259,272
支出	586,402	支出	399,016

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額139,744千円は、損益勘定留保資金等で補てんします。

下水道事業会計予算額 (公営企業会計)

収益的収入および支出		資本的収入および支出	
収入	1,316,352	収入	348,836
支出	1,176,886	支出	638,949

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額290,113千円は、損益勘定留保資金等で補てんします。

歳出予算の概要

総務費は、他市町村等からの派遣職員の受け入れに要する経費に加え、町民バスによる浜吉田駅直行使を運行するための経費、定住促進事業経費、社会保障・税番号制度に伴うシステム改修費などを計上しています。(前年度比10億4千275万円増、41.4%増)

民生費は、小学生・中学生までの外来・通院分の医療費無料化(平成27年10月診療分から実施)に向けた、子ども医療費助成事業経費、保育所の運営経費、子育て支援事業、高齢者福祉事業、障害者の自立支援および介護予防支援事業の推進経費などを計上しています。(前年度比5億269万円増、3.4%増)

衛生費は、妊婦検診やがん検診など各種検診の強化に取り組む経費、放射能除染の対策に要する経費など生活環境改善関連経費を計上しています。(前年度比2億6千934万円増、52.2%増)

労働費は、雇用・就労機会の提供を目的とした緊急雇用創出事業経費を計上しています。(前年度比6993万円増、89.7%増)

農林水産業費は、農地や農業用施設の復興・再生関連経費を重点措置しており、農業者の生活再建に要する経費などを計上しているほか、水産業費では、磯浜漁港施設整備事業に要する経費を計上しています。(前年度比2億4千461万円増、36.7%増)

商工費は、ふれあい産業祭などの商工業振興経費、町内中小企業者の運転資金などの融資斡旋に関する経費に加え、町振興資金等融資制度利子補給金や企業誘致に関する経費などを計上しています。(前年度比1億344万円増、16.1%増)

土木費は、生活拠点の早期確保を図る、災害公営住宅建設事業や防災集団移転促進事業経費を計上するとともに、津波復興拠点整備、都市計画道路整備などの都市基盤整備事業や避難道路、常磐線復旧に伴う関連道路などの交通インフラ整備といった今後のまちづくりの土台となる関連事業に要する経費を計上しています。(前年度比67億2千515万円増、55.4%増)

消防費は、予期せぬ災害に適切に対処し、町民生活の安全確保を図るための消防・防災対策に関する経費や東日本大震災の記憶の伝承や犠牲者を追悼するための慰霊碑建立関係経費などを計上しています。(前年度比1億368万円増、5.1%増)

教育費は、被災児童生徒に対する各種助成経費、学校給食運営経費、教材等の整備経費や家庭教育、地域活動、学校教育支援などの生涯学習の充実に係る経費を計上しています。(前年度比9464万円増、21.0%増)

災害復旧費は、山下第二小学校を新山下駅周辺地区新市街地に再建する経費などを計上しています。(前年度比17億4千282万円増、214.5%増)

公債費は、過去に発行した地方債の償還元金・利子などを計上しています。(前年度比2969万円減、5.1%減)



牛橋 齋藤 智博	岩佐 年明	花釜 久保間 大槻 勝夫	笠野 忠男	眞庭 佐藤 俊明	菅野 弘一	合戦原 菅野 弘一	高瀬 伊藤 正平	浅生原 森 信一	議 長 阿部 均	町 長 齋藤 俊夫	教育 長 森 憲一	大 平 清野 忠義	小 平 清野 忠義	三 戸 部 圭一
下郷 千葉 一孝	町 岩佐 一郎	山 寺 樋口 太一	山 寺 樋口 太一	横 山 加藤 昇	八 手 庭 清野 忠彦	驚 足 永谷 耕市	副 町 長 嘉藤 俊雄	議 長 阿部 均	町 長 齋藤 俊夫	教育 長 森 憲一	大 平 清野 忠義	小 平 清野 忠義	三 戸 部 圭一	
磯 星 剛	上 平 網川 喜廣	山 下 佐藤 壽	山 寺 樋口 太一	横 山 加藤 昇	八 手 庭 清野 忠彦	驚 足 永谷 耕市	副 町 長 嘉藤 俊雄	議 長 阿部 均	町 長 齋藤 俊夫	教育 長 森 憲一	大 平 清野 忠義	小 平 清野 忠義	三 戸 部 圭一	
中 浜 澄男	島 田 澄男	新 浜 東 臣	島 田 東 臣	新 浜 東 臣	島 田 東 臣	新 浜 東 臣	島 田 東 臣	新 浜 東 臣	島 田 東 臣	新 浜 東 臣	島 田 東 臣	新 浜 東 臣	島 田 東 臣	
新 浜 東 臣	島 田 東 臣	中 浜 澄男	島 田 澄男	磯 星 剛	上 平 網川 喜廣	山 下 佐藤 壽	山 寺 樋口 太一	横 山 加藤 昇	八 手 庭 清野 忠彦	驚 足 永谷 耕市	副 町 長 嘉藤 俊雄	議 長 阿部 均	町 長 齋藤 俊夫	
下郷 千葉 一孝	町 岩佐 一郎	山 寺 樋口 太一	山 寺 樋口 太一	横 山 加藤 昇	八 手 庭 清野 忠彦	驚 足 永谷 耕市	副 町 長 嘉藤 俊雄	議 長 阿部 均	町 長 齋藤 俊夫	教育 長 森 憲一	大 平 清野 忠義	小 平 清野 忠義	三 戸 部 圭一	

区 長 (敬称略)

お世話になります

正・副区長さんを新たに委嘱



牛橋 齋藤 智博	磯 猪 又 賢	花釜 久保間 大槻 利男	眞庭 諏訪 正男	菅野 弘一	合戦原 菅野 弘一	高瀬 伊藤 正平	浅生原 森 信一	議 長 阿部 均	町 長 齋藤 俊夫	教育 長 森 憲一	大 平 清野 忠義	小 平 清野 忠義	三 戸 部 圭一
下郷 千葉 一孝	町 岩佐 一郎	山 寺 樋口 太一	山 寺 樋口 太一	横 山 加藤 昇	八 手 庭 清野 忠彦	驚 足 永谷 耕市	副 町 長 嘉藤 俊雄	議 長 阿部 均	町 長 齋藤 俊夫	教育 長 森 憲一	大 平 清野 忠義	小 平 清野 忠義	三 戸 部 圭一
磯 星 剛	上 平 網川 喜廣	山 下 佐藤 壽	山 寺 樋口 太一	横 山 加藤 昇	八 手 庭 清野 忠彦	驚 足 永谷 耕市	副 町 長 嘉藤 俊雄	議 長 阿部 均	町 長 齋藤 俊夫	教育 長 森 憲一	大 平 清野 忠義	小 平 清野 忠義	三 戸 部 圭一
中 浜 澄男	島 田 澄男	新 浜 東 臣	島 田 東 臣	新 浜 東 臣	島 田 東 臣	新 浜 東 臣	島 田 東 臣	新 浜 東 臣	島 田 東 臣	新 浜 東 臣	島 田 東 臣	新 浜 東 臣	島 田 東 臣
新 浜 東 臣	島 田 東 臣	中 浜 澄男	島 田 澄男	磯 星 剛	上 平 網川 喜廣	山 下 佐藤 壽	山 寺 樋口 太一	横 山 加藤 昇	八 手 庭 清野 忠彦	驚 足 永谷 耕市	副 町 長 嘉藤 俊雄	議 長 阿部 均	町 長 齋藤 俊夫
下郷 千葉 一孝	町 岩佐 一郎	山 寺 樋口 太一	山 寺 樋口 太一	横 山 加藤 昇	八 手 庭 清野 忠彦	驚 足 永谷 耕市	副 町 長 嘉藤 俊雄	議 長 阿部 均	町 長 齋藤 俊夫	教育 長 森 憲一	大 平 清野 忠義	小 平 清野 忠義	三 戸 部 圭一

副 区 長 (敬称略)

※は当日欠席者

4月1日(水)、中央公民館大ホールを会場に、各行政区から推薦された区長と副区長の皆さんに委嘱状が交付されました。任期は、平成27年4月から平成29年3月までとなります。

平成27年度の主な復興・再生関連事業と予算額 248億1,148万円

総務費	震災対応関連経費(派遣職員人件費等) 15億6,707万円	土木費	災害公営住宅建設事業 44億7,477万円
	町民バス・JR駅への直行バス運行事業 8,157万円		津波復興拠点整備事業 36億3,897万円
民生費	被災者支援事業 1億2,022万円		防災集団移転促進事業 32億2,046万円
衛生費	放射能除染対策事業 2億754万円		津波被災住宅再建支援事業 32億6,735万円
	災害廃棄物処理事業 1億1,592万円		社会資本整備総合交付金事業 4億1,401万円
農林水産業費	農山漁村地域復興基盤総合整備事業 4億5,171万円		復興関連道路新設改良事業 3億2,592万円
	農村地域復興再生基盤総合整備事業 9,250万円		JR常磐線復旧に伴う道路・踏切等改良事業 14億4,626万円
	磯浜漁港施設整備事業 2,788万円	消防費	慰霊碑建立事業 262万円
		災害復旧費	漁港施設災害復旧事業 3億3,158万円
			山下第二小学校移転復旧事業 22億1,227万円
		諸支出金	災害援護資金貸付事業 1億6,287万円

子育て支援・定住促進対策 4億6,333万円

各種子育て支援・定住促進対策事業を「出会い・結婚」「妊娠・出産」「子育て・教育」「定住」のライフステージごとに、切れ目なく支援を行うことを目指します。
※平成27年度事業執行事業分(地方創生交付金事業【平成26年度3月補正予算・繰越予算】含む)

出会い・結婚 100万円

婚活支援運営事業(新規)100万円

妊娠・出産 871万円

妊婦健診事業(継続)871万円



子育てするなら
山元町の実現に向けて

定住 2,600万円

定住促進補助事業(拡充) 2,600万円



子育て・教育 3億4,316万円

新山下駅周辺地区
市街地公園整備事業(新規) 1億8,000万円(概算)
子ども医療費助成事業(拡充) 2,917万円
あったかご飯提供事業(新規) 1,547万円
すこやか絵本事業(拡充) 32万円 など

その他 8,446万円

子育て基金積立(新規)7,546万円 など

各種委嘱委員の紹介

閩町民生活課 生活班 ☎37-1112

4月1日付で、委嘱された各種委員をご紹介します。

消費生活相談員

町では、清橋宏子さん(小平区)を消費生活相談員として委嘱(再任)しました。



行政相談委員

清野庄一さん(八手庭区)が総務大臣から行政相談委員に委嘱(再任)されました。



人権擁護委員

太細のぶ子さん(鷺足区)が法務大臣から人権擁護委員に委嘱(新任)されました。



消費生活相談員は、町民の皆さんが遭遇するさまざまなトラブルについてその解決を図るとともに、未然に抑止するなどの啓発活動を行っています。

架空請求、消費生活に関することでお悩みの方は、気軽に相談してください。

定例相談日

日時 毎月第2水曜日

13時～15時

場所 役場仮庁舎

第1相談室

常設相談日

日時 毎週火・木曜日

9時～16時

場所 町民生活課

行政相談委員の主な仕事は、役場や特殊法人などの仕事に困っていることや要望したいことについて皆さんの相談に応じ、その解決や実現のお手伝いをするものです。

行政相談委員は定例相談日のほか、いつでも自宅でも相談に応じています。

定例相談日

日時 毎月第2金曜日

13時～15時

場所 役場仮庁舎

第1相談室

住所

八手庭字大沢6番地1

☎37-1741

人権擁護委員の主な仕事は、住民の皆さんの人権が侵害されないよう見守り、人権が侵害されようとしている場合には、相談相手になってその救済を図るとともに、正しい人権の考え方を広めることなどを使用命としています。

定例相談日

日時 毎月第3木曜日

13時～15時

場所 役場仮庁舎

第1相談室

なお、いずれの相談も無料で、相談内容は、一切秘密に扱われます。

津波防災シンポジウムを開催します

宮城県および本町では、津波被害の軽減や津波防災意識の向上を図るため、津波防災シンポジウムを開催します。お気軽にご参加ください。

日時 5月30日(出)

13時～16時

場所 中央公民館

大ホール

テーマ 震災から学ぶ教訓

～後世への震災伝承～

参加料 無料

申込み 5月27日(金)までに

お申込みください。申込

書は、危機管理室に備え

付けてあります。

※なお、詳細については、

左記までお問い合わせく

ださい。

☎29-8002

☎29-8002

長い間、お疲れ様でした！

退職者(敬称略)

○3月31日付、()は役職、

※は4月1日から再任用

・武田 正則※

(総務課参事(巨理地区



齋藤町長から辞令を受け取る 加藤さん

- ・宮部 睦※ (総務課副参事(巨理地区改良区派遣))
- ・佐藤 浩一 (総務課参事)
- ・庄司 正一※ (震災復興整備課長)
- ・平田 篤司※ (税務納税課長)
- ・渋谷 美智子※ (地域包括支援センター所長兼保健福祉課技術参事)
- ・加藤 洋子 (町民生活課窓ロ班長)
- ・阿部 有紗 (生涯学習課主事)
- ・菊地 利次 (まちづくり整備課技師)
- ・高橋 弘康 (農業基盤整備推進室技術主査)

春の交通安全町民総ぐるみ運動

◆実施期間

○5月11日(月)～20日(水)の10日間
○交通事故死ゼロを目指す日
5月20日(水)

◆運動の基本

子供と高齢者の交通事故防止

◆運動の重点

- (1) 自転車の安全利用の推進(特に自転車安全利用の5則の周知徹底)
- (2) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (3) 飲酒運転の根絶

皆さんも交通ルール・マナーを守り、交通事故防止に努めましょう。

☎ 危機管理室 ☎29-8002

町民の皆さん、よろしくお願ひします!

4月1日付けで、山下駐在所に新たに着任されたお巡りさんをご紹介します。



山下駐在所 所長 西川 英雄さん
「長く交通に携わってきた経験を生かし、交通事故や事故の未然防止に努めます」

☎ 山下駐在所 ☎37-0024



山下駐在所 所員 高橋 真也さん
「初めての駐在所勤務で、不慣れな点もあると思いますが、皆さんのお役に立てよう頑張ります」

国民健康保険、後期高齢者医療制度のお知らせ

国民健康保険は、ほかの医療保険に加入されていない自営業の方や農業、漁業を営んでいる方などが加入する医療保険制度です。例えば、職場の医療保険をやめたときや、他の医療保険に加入されたときなど、保険資格に変更があり、国民健康保険の加入や脱退をする場合は、必ず届出が必要となります。(ただし、75歳以上の年齢到達による後期高齢者医療制度加入の方は、国民健康保険脱退の届出は不要です)

手続きは、町民生活課または坂元支所で行うことができます。

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方が加入する医療保険制度です。加入に関する手続きは必要なく、75歳の誕生日から後期高齢者医療保険制度に加入となります。

また、一定の障害(※)がある65歳以上の方については、申請し認定された方は、後期高齢者医療制度に加入することができます。(任意)

申請の手続きは、保健福祉課で行うことができますのでご相談ください。

※一定の障害とは、身体障害者手帳1～3級、4級の一部や、療育手帳の障害の程度A、精神障害者保健福祉手帳の障害等級1～2級、障害年金受給者(年金証書1～2級)など、詳しくは保健福祉課にお問い合わせください。

☎ 保健福祉課 保険給付班 ☎37-1113



こちら山元町駐在所



駐在さん通信

春山・山菜取りに

おける遭難の防止

本格的な登山シーズンの到来となるこの時期は、山岳遭難の増加も懸念されます。装備と計画を万全に整え、遭難の危険から身を守りましょう。

登山される方へ

- ・登山(入山)届は必ず提出し、行先や帰宅時間をあらかじめ家族に告げておきましょう。
- ・常に気象情報を確認し、行動ししましょう。
- ・帰り道や足場を常に確認し、安全を最優先に行動しましょう。

万が一に備えて

- ・防寒具や予備食などを携行し、入山しましょう。
- ・自分の位置を知らせるためのホイッスルや、光を反射するアルミ製のレジャーシートなどの携行もおすすりです。

登山(入山)届の提出先

宮城県警地域課、登る山を管轄する警察署、登山道の入口にある登山ポストなど。

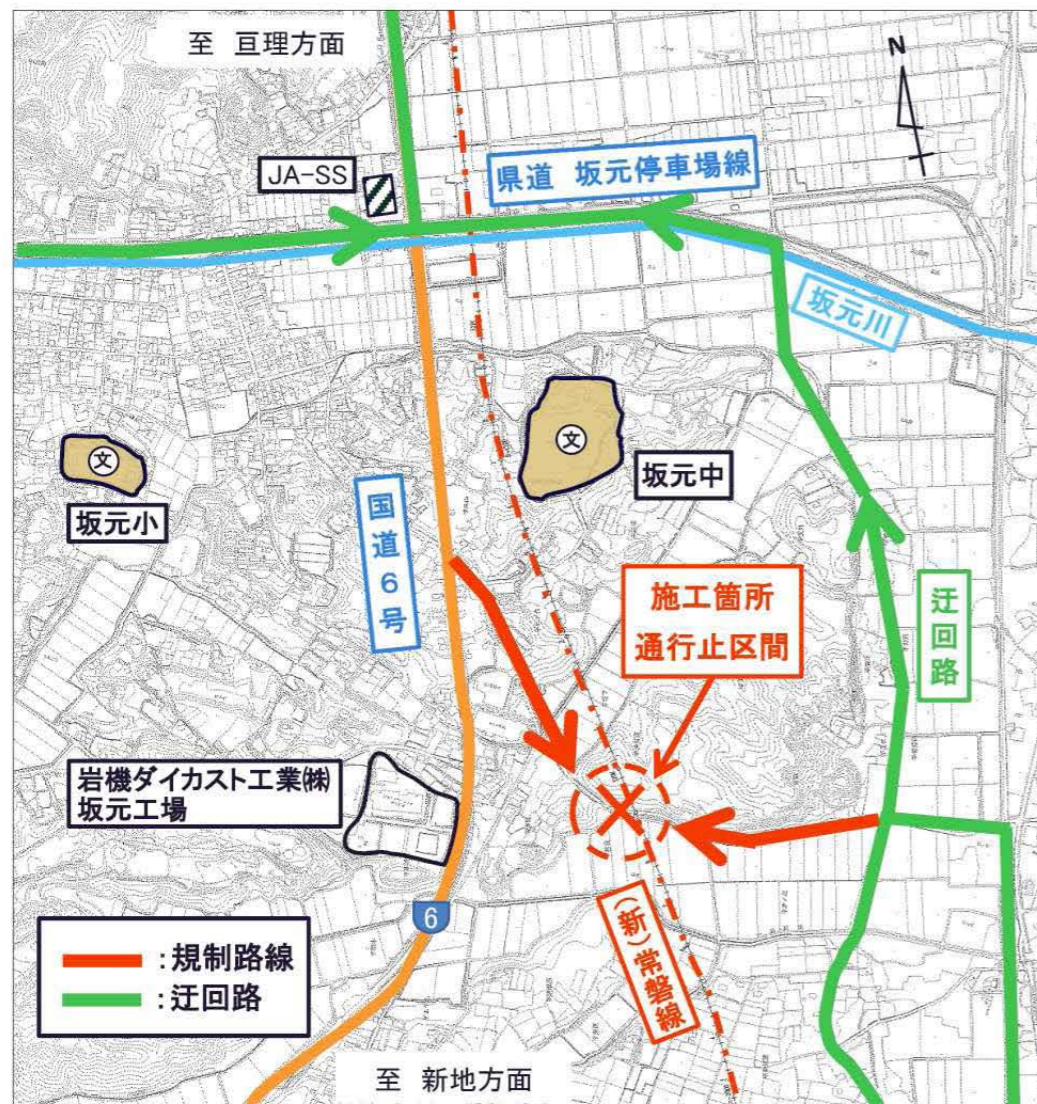
町道 町中浜線 全面通行止のお知らせ

JR常磐線復旧工事の高架橋建設工事に伴い、町道 町中浜線交差部において、全面通行止の交通規制を行います。

住民の皆さんをはじめ、ご通行される方々にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

規制内容

規制箇所：町道 町中浜線
 規制期間：5月25日(月)～7月6日(月)
 規制時間：終日
 規制内容：全面通行止(車両および歩行者)



東日本旅客鉄道株式会社 東北工事事務所 常磐線復興工事区 ☎23-1203
 鹿島建設(株)東北支店 常磐線復旧坂元工事事務所 ☎33-8730

農業委員会からのお知らせ

平成26年 山元町賃貸借情報

平成26年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10㌦当たり)は、下記のとおりとなっています。農地を賃借する際の参考としてご利用ください。

区分		平均額	最高額	最低額	データ数	
田(水稲)の部	山下地区	基盤整備地域	8,000円	12,600円	4,200円	156
		未整備地域	6,700円	10,000円	4,200円	30
	坂元地区	基盤整備地域	6,900円	11,000円	4,200円	150
		未整備地域	6,300円	10,200円	4,200円	98
(参考)山元町平均		7,000円	—	—	434	
畑(普通畑)の部	山元町全域	10,200円	15,000円	4,200円	41	

- *1 データ数は、集計に用いた筆数
- *2 賃借料を物納支給(水稲)としている場合は、60㌦当たり8,400円に換算
- *3 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位
- *4 [(参考)山元町平均]の平均額は、各区分の平均値(四捨五入前)をデータ数により加重平均した値
- *5 賃借料の額が災害その他経済事情の変動などで不相当になった場合には、法律により賃借料の増減額の請求権が認められているので、該当事案が発生した際には賃借人において協議してください

平成27年度 農作業標準賃金額

農業委員会では、農業関係機関と協議し、下記のとおり本年度の農作業標準賃金額を設定しましたので、農作業を受託される際の参考としてご利用ください。

作業名		条件	単位	標準額(税込)
一般作業	水田作業	8時間労働	1日	7,000円
	畑作業	8時間労働	1日	7,000円
機械作業	耕起	水田・畑	10㌦	7,100円
	畦畔打ち		1㌦	43円
	代掻き		10㌦	7,100円
	育苗	中苗(種籾含む)	1箱	740円
	機械植え	苗・角植え別	10㌦	7,700円
	〃(側条施肥)	苗・角植え・肥料代別	10㌦	9,720円
	コンバイン一貫作業	刈取り・運搬・乾燥・籾摺り	10㌦	34,560円
	乾燥	15.0%	60㌦	810円
	籾摺り		60㌦	648円
	水田防除作業	薬剤代は依頼者負担	10㌦	864円

- ※ 上表は、区画整理地を標準としています。ほ場の条件や作業の条件などで能率等が著しく違う場合は、双方の協議により決定してください。
- ※ 一般作業の賃金には消費税はかかりません。

農業委員会事務局 ☎37-5117

蔵王町
4月1日～平成28年3月31日
震災復興企画課
事業管理班
武田 直樹さん

角田市
4月1日～平成28年3月31日
まちづくり整備課
施設整備班
佐藤 正明さん

宮城県
4月1日～平成28年3月31日
地域包括支援センター
高齢者相談支援班
神山 美知子さん

宮城県
4月1日～平成29年3月31日
震災復興整備課
復興整備第二班長
菅原 匡斉さん

埼玉県松伏町
4月1日～平成28年3月31日
農業委員会事務局
総務班
長柄 勇人さん

柴田町
4月1日～平成28年3月31日
震災復興企画課
企画調整班
長山 武司さん

村田町
4月1日～平成28年3月31日
まちづくり整備課
施設管理班
丸山 守さん

大河原町
4月1日～平成28年3月31日
税務納税課
固定資産税課
高橋 聡さん

千葉県大網白里市
4月1日～平成28年3月31日
企画財政課
企画班
小笠原 勇さん

千葉県君津市
4月1日～平成28年3月31日
危機管理室
危機管理班
森田 誠さん

千葉県東金市
4月1日～平成28年3月31日
危機管理室
危機管理班
野老 誠さん

千葉県茂原市
4月1日～平成28年3月31日
被災者支援室
被災者支援班
笠原 良夫さん

北海道恵庭市
4月1日～平成28年3月31日
建築宮繕室
建築班
木幡 正和さん

札幌市
4月1日～平成28年3月31日
建築宮繕室
建築班
宮本 直之さん

札幌市
4月17日～平成28年3月31日
事業計画調整室
計画調整班
柴田 雄史さん(※)

札幌市
4月1日～平成28年3月31日
事業計画調整室
計画調整班長
佐藤 一郎さん

新宿区
4月1日～平成28年3月31日
震災復興整備課
復興整備第二班
西田 秀士さん

千葉県白子町
4月1日～平成28年3月31日
被災者支援室
被災者支援班
渡邊 純一さん

千葉県長生村
4月1日～平成28年3月31日
税務納税課
固定資産税課
片岡 淳さん

千葉県一宮町
4月1日～平成28年3月31日
被災者支援室
被災者支援班
吉野 尚幾さん

北海道芽室町
4月1日～平成28年3月31日
産業振興課
農政班
西田 昌樹さん

北海道新冠町
4月1日～平成28年3月31日
税務納税課
住民税課
本郷 宏和さん

北海道石狩市
4月1日～平成28年3月31日
税務納税課
固定資産税課
佐藤 純さん

北海道石狩市
4月1日～平成28年3月31日
税務納税課
固定資産税課
鈴木 正利さん

横浜市
4月1日～平成28年3月31日
用地・鉄道対策室
用地・鉄道班長
国本 貴志さん

神奈川県
4月1日～平成28年3月31日
建築宮繕室
建築班
増田 豊さん

新宿区
4月1日～平成28年3月31日
保健福祉課
福祉班
飯島 千加さん

新宿区
4月1日～平成28年3月31日
建築宮繕室
建築班
長本 周平さん

宮城県
4月1日～平成29年3月31日
農業基盤整備推進室
換地計画班長
鈴木 教史さん

宮城県
4月1日～平成29年3月31日
震災復興整備課
課長
早坂 俊広さん

宮城県
4月1日～平成29年3月31日
まちづくり整備課
課長
阿部 勝則さん

宮城県
4月1日～平成29年3月31日
地域包括支援センター
所長
只野 里子さん

町の復興応援隊!

全国からの派遣職員の方を紹介いたします

町では、新たな町づくりに向け、各種復興事業が本格化する今年度、膨大な事務事業に迅速かつ的確に対応するため、北は北海道、南は宮崎まで、62の自治体などから113人の職員の方々を「チーム山元」のメンバーに迎え、新たなスタートを切りました。(4月20日現在・今年度からの新規派遣職員60人の紹介)

派遣元自治体名
派遣期間
配属先
氏名

(※)の方については、平成25年7月～平成25年9月まで、派遣職員として復興支援業務に携わっており、今回2度目の派遣となります。

福岡県行橋市
4月15日～平成28年3月31日
震災復興企画課
事業管理班
寺尾 一紀さん

福岡県
4月1日～平成28年3月31日
生涯学習課
生涯学習班
城門 義廣さん

愛媛県砥部町
4月1日～平成28年3月31日
総務課
総務班
林 健児さん

愛媛県上島町
4月1日～平成28年3月31日
震災復興企画課
企画調整班
菊本 昌克さん

新潟県上越市
4月1日～平成28年3月31日
保健福祉課
保険給付班
宮本 幸治さん

新潟市
4月1日～平成28年3月31日
税務納税課
住民税班
土屋 望さん

横浜市
4月1日～平成28年3月31日
用地・鉄道対策室
用地・鉄道班
岩澤 利之さん

横浜市
4月1日～平成28年3月31日
上下水道事業所
庶務班
山中 富美雄さん

愛媛県土地改良事業団体連合会
4月6日～平成28年3月31日
農業基盤整備推進室
換地計画班
蝶野 隆さん

宮崎県都農町
4月1日～平成28年3月31日
生涯学習課
施設計画班
齊藤 謙吾さん

宮崎県宮崎市
4月1日～平成28年3月31日
用地・鉄道対策室
事業用地班
秦 良和さん

長崎県島原市
4月1日～平成28年3月31日
保健福祉課
福祉班
伊藤 貴章さん

愛知県安城市
4月1日～平成28年3月31日
震災復興整備課
復興整備第一班
小笠原 浩光さん

愛知県半田市
4月1日～平成28年3月31日
建築営繕室
建築班
富永 和久さん

愛知県半田市
4月1日～平成28年3月31日
被災者支援室
生活再建支援班
石橋 烈さん

愛知県岡崎市
4月1日～平成28年3月31日
総務課
人事・広報班
羽飼 佑介さん

全国からの支援を糧に、一歩ずつ着実に前へ！

新規採用職員を紹介

4月1日(水)、新規採用職員4人に辞令が交付され、「チームやまもと」の一員として復興まちづくりに取り組んでいます。

**まちづくり整備課
施設管理班**
松山 敏雄さん(※)

**まちづくり整備課
施設整備班**
乾 徹さん(※)

生涯学習課
生涯学習班
岩佐 勝さん(※)

**生涯学習課
施設計画班**
島田 拓道さん

(※)の方々については、任期付職員となります。

兵庫県
4月1日～平成28年3月31日
地域包括支援センター
高齢者相談支援班
石田 圭二さん

大阪府枚方市
4月1日～平成28年3月31日
まちづくり整備課
施設整備班
若木 圭さん

京都市
4月1日～平成28年3月31日
震災復興整備課
復興整備第二班
小西 満さん

三重県津市
4月1日～平成28年3月31日
総務課
総務班
嶋田 浩幸さん

兵庫県香美町
4月1日～平成28年3月31日
被災者支援室
被災者支援班
平井 智哉さん(※)

兵庫県佐用町
4月1日～平成28年3月31日
農業基盤整備推進室
換地計画班
井土 達也さん(※)

兵庫県宍粟市
4月1日～平成28年3月31日
生涯学習課
生涯学習班
伊藤 博行さん

兵庫県朝来市
4月1日～平成28年3月31日
産業振興課
地域振興班
楠 佑介さん

愛媛県四国中央市
4月1日～平成28年3月31日
企画財政課
企画班
堀池 浩一郎さん

愛媛県八幡浜市
4月1日～平成28年3月31日
用地・鉄道対策室
事業用地班
黒田 昌利さん

香川県
4月1日～平成28年3月31日
生涯学習課
生涯学習班
木下 晴一さん

兵庫県新温泉町
4月1日～平成28年3月31日
震災復興企画課
企画調整班
福井 崇弘さん(※)

(※)の方々については、平成24年4月～平成25年3月まで、派遣職員として復興支援業務に携わっており、今回2度目の派遣となります。

課名等	班名	主な担当事務
総務課 ☎37-1111	総務班	給与、文書、共済、法規、情報公開および個人情報保護
	人事広報班	人事、行政組織、広報、秘書、派遣職員調整
危機管理室 ☎29-8002	危機管理班	消防、防災、防災行政無線、災害援助、交通安全、防犯、放射能除染対策、国民保護、自衛隊
企画財政課 ☎37-1118	企画班	町の企画および総合調整、管財、公有財産、総合計画、広域行政、広聴、町民バス、各種統計、電算、姉妹都市、新庁舎建設
	財政班	財政(予算・決算・交付税・地方債)、指名委員会、入札
震災復興企画課 ☎37-0497	事業管理班	震災復興計画の全体調整、復興事業の予算管理、復興交付金計画
	企画調整班	復興本部会議および検討委員会の運営、被災宅地買取、新市街地移転募集事務
事業計画調整室 ☎29-8004	事業計画班	津波防災拠点事業認可、新市街地等都市計画決定調整、復興整備計画・協議会、避難路整備計画
	計画調整班	宮城病院周辺地区開発行為申請、旧 JR 常盤線道路整備計画
震災復興整備課 ☎37-0598	復興整備第一班	震災復興事業の新市街地形成、震災復興事業の新市街地に関する関係機関との調整
	復興整備第二班	避難路等道路整備、防災緑地整備、排水計画策定および整備、震災復興事業の新市街地形成
建築営繕室 ☎29-4978	建築班	災害公営住宅の整備、災害公営住宅に係る関係機関との調整、震災復旧・復興事業に係る施設の建設、公共施設の営繕に係る技術支援
用地・鉄道対策室 ☎29-8005	事業用地班	避難路事業に関する用地取得・補償、新市街地関連事業に関する用地取得・補償、新市街地宅地分譲・貸付契約手続き
	用地・鉄道班	新市街地整備事業に関する用地取得・補償、避難路事業に関する用地取得・補償、被災宅地の買取契約、JR 常盤線の計画調整・支援、JR 常盤線交差部事業
税務納税課 ☎37-1114	住民税班	町民税、軽自動車税、国民健康保険税等の賦課、町たばこ税
	固定資産税班	土地、家屋、償却資産
	納税班	町税等の収納および滞納整理、納税貯蓄組合、口座振替
町民生活課 ☎37-1112	窓口班	戸籍、住民基本台帳、国民年金
	生活班	環境保全、生活相談、定住促進、狂犬病予防
保健福祉課 ☎37-1113	福祉班	生活保護、災害時要援護者、障害福祉、民生委員、自立支援、特児、特養、日赤、遺族会、敬老、医療費助成
	子育て支援班	児童クラブ、児童遊園、児童手当、児童扶養手当、保育所、子ども・母子父子医療費助成、婚活
	健康推進班	精神保健、歯科保健、健康づくり、母子保健、特定健診・保健指導、献血
	保険給付班	国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険、巨額地域介護認定審査会
被災者支援室 ☎29-8003	被災者支援班	仮設入退去事務、仮設品譲与、仮設支援、仮設住宅集約化、災害弔慰金、生活再建支援金、災害援護資金、り災証明、義援金、被災者の再建方法未定者対応
	生活再建支援班	津波住宅再建支援申請受付(利子相当額補助、移転費用補助、建物実費補助など)
地域包括支援センター ☎37-3901	高齢者相談支援班	高齢者および障害者の総合相談・支援、仮設住宅・みなし仮設住宅・復興住宅等の健康支援
産業振興課 ☎37-1119	農政班	農林業振興・農林業復興事業、有害鳥獣被害対策、水稻病害虫防除、米の需給調整
	地域振興班	企業誘致、商工振興、水産振興、観光物産振興、雇用労働、採石法届出、産業用地集積
	交流拠点整備推進班	交流拠点整備(農産物直売所等)、産業振興基本計画、産業振興基本条例、体験型交流事業、田園空間博物館事業
農業基盤整備推進室 ☎29-8007	農地整備班	農地整備事業(山元東部地区、山元北部地区、磯地区)の事業調整
	換地計画班	農地整備事業山元東部地区の換地業務、全体委員会の運営、同意徴収
まちづくり整備課 ☎37-5111	施設整備班	都市計画・開発、地区計画、道路・橋梁・河川整備、農業農村整備事業、公共土木・水産業・農林業施設災害復旧、被災元地残存物撤去
	施設管理班	道路・河川維持管理、町営・災害公営・仮設住宅管理、道路使用許可、公有財産登記・立会、公共用地境界立会、国土調査法地籍調査成果、宅地防災工事助成、公園の維持管理
会計課 ☎37-1116	会計班	出納事務
坂元支所 ☎38-0301	総括班	窓口業務、合同庁舎維持管理
上下水道事業所 ☎37-1120	庶務班	上下水道会計事務、上下水道事業起債、出納事務
	施設班	上下水道施設工事設計・監督・補助事業、上下水道施設維持管理、浄化槽整備事業
学務課 ☎37-5115	総務班	学校教育、人事、学校施設管理、就学事務、震災復旧補助申請
生涯学習課 ☎37-5116	生涯学習班	文化財、国際交流、体育振興、協働教育、団体育成
	施設計画班	震災遺構の整備計画、社会教育・社会体育施設計画
	公民館班	図書、各種教室、講座等の開催、老人クラブ、町内生涯学習施設の運営・管理
議会事務局 ☎37-5114	議事班	議会事務全般
監査委員会事務局 ☎37-5114		例月出納調査、定期財政援助団体監査、財政健全化・決算審査
農業委員会事務局 ☎37-5117	総務班	農地、農政、農業者年金、遊休農地対策、経営再開支援、利用集積、各種許認可
選挙管理委員会事務局 ☎37-1111		選挙の管理執行

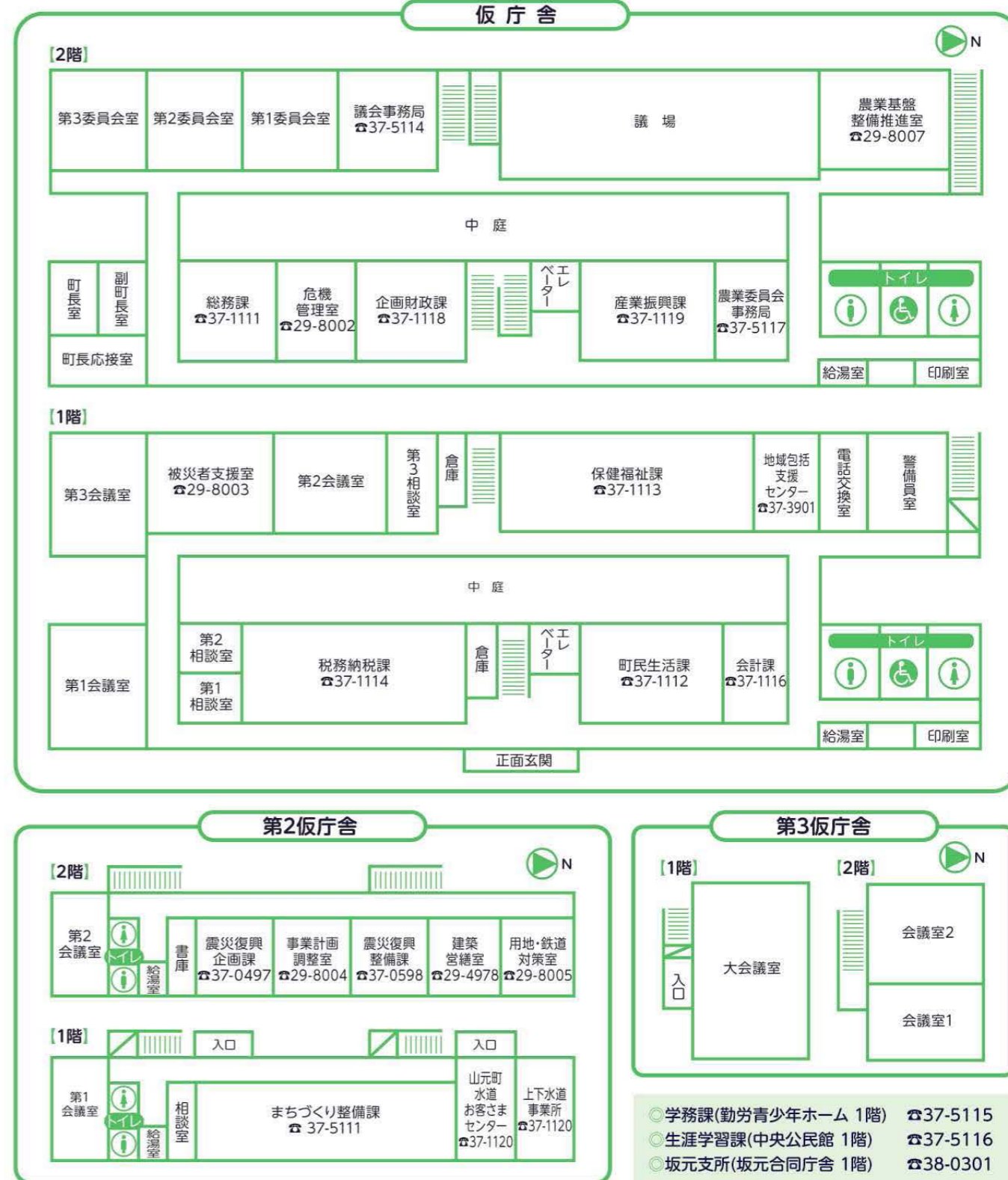
各課の配置と役場の業務

このコーナーでは、仮庁舎内各課(室)等の配置をお知らせするとともに、あらためて各課・所・室等の業務をご紹介します。

お気軽に
ご来庁
ください!



役場仮庁舎内配置図



保健福祉課	課長 桔梗 俊幸	北保育所	所長 三門 弘子	班員 佐藤 雅子・齋藤 和子・作間 美由記・吉田 美由紀・守 智美・富樫 亜希子・齋藤 康子・志賀 裕美・佐藤 寿子(調理)・三浦 美由樹(調理)・阿邊 いずみ(用務)
		健康推進班	班長 佐藤 睦美	班員 渋谷 美智子【再任用】・澤西 祥子・清田 史・浦山 佳代子・横山 静枝・土屋 花・高橋 千代子(兼)
		保険給付班	班長 菊地 幹真	班員 宮本 幸治(新潟県上越市)・橋本 博・門間 直人
被災者支援室	室長 渡邊 隆弘	被災者支援班	班長 伊藤 千春	班員 上條 喜美雄(長野県朝日村)・笠原 良夫(千葉県茂原市)・渡邊 純一(千葉県白子町)・吉野 尚幾(千葉県一宮町)・平井 智哉(兵庫県香美町)・川池 知代(復興庁)(兼)・畠山 瑛之
		生活再建支援班	(室長兼務)	班員 石井 雄士(千葉県長南町)・石橋 烈(愛知県半田市)・阿部 美幸・三品 正史・横山 優斗
地域包括支援センター	所長 只野 里子(宮城県)	高齢者相談支援班	班長 高橋 千代子	班員 小林 ひとみ(復興庁)・神山 美知子(宮城県任期付)・石田 圭二(兵庫県任期付)・渋谷 美智子(兼)・武田 綾子・大槻 久美子・澤西 祥子(兼)・清田 史(兼)・横山 静枝(兼)・土屋 花(兼)・長田 みゆき
産業振興課	課長 寺島 一夫	農政班	班長 村上 卓	班員 西田 昌樹(北海道芽室町)・南 貴之(千葉県)・大宮 貴裕(宮城県川崎町)・横山 育生・大村 拓也
		地域振興班	班長 黒須 拓也(宮城県)	班員 早川 薫(神奈川県鎌倉市)・川上 克己(兵庫県任期付)・楠 佑介(兵庫県朝来市)・泉田 智久・渡邊 恵利
		交流拠点整備推進班	班長 角田 康(宮城県)	班員 石堂 叶(兵庫県任期付)・南條 守(パナソニック)・阿部 淳也・森 悠紀
農業基盤整備推進室	室長 大和田 敦 理事 岩佐 秀広	農地整備班	班長 蓬畑 健一(宮城県)	班員 土岐 孝利(愛媛県今治市)・小島 史明(宮城県任期付)・馬上 崇則
		換地計画班【新設】	班長 鈴木 教史(宮城県)	班員 井土 達也(兵庫県佐用町)・蝶野 隆(愛媛県土地連)・小林 浩二(宮城県任期付)
まちづくり整備課	課長 阿部 勝則(宮城県) 技術理事 森 政信	施設整備班	班長 山本 勝也	班員 松永 善行(兵庫県任期付)・西田 信吉(宮城県任期付)・佐藤 正明(宮城県角田市)・若木 圭(大阪府枚方市)・山田 一也・木村 知行・庄子 遼・乾 徹
		施設管理班	班長 富樫 誠	班員 丸山 守(宮城県村田町)・伊藤 修(宮城県任期付)・徳田 浩也(宮城県任期付)・小田 平和(宮城県任期付)・木村 伊織・渡辺 聖子・松山 敬雄
会計課	会計管理者 佐藤 澄三郎(兼務)	会計班	班長 伊藤 常則	班員 菊地 光
坂元支所	支所長 大和田 紀子	総括班	(支所長兼務)	班員 菊地 栄子・岩佐 寛

●公営企業事務部局

上下水道事業所	所長 荒 勉	庶務班	班長 菅井 健太郎	班員 山中 富美雄(横浜市)・森 浩昭・石川 健太
		施設班	班長 手塚 利幸	班員 鈴木 俊治(横浜市)・木村 英一(横浜市)・都筑 謙二(横浜市)・日下 初博・大和 秀光

●教育委員会事務部局

学務課	課長 菅野 寛俊	総務班	班長 齋藤 哲	班員 安西 和久(兵庫県上郡町)・菊地 卓・武田 美代子・武田 飛鳥・鈴木 洋之・アリアナ・メイソン・宮部 由美子
		小学校・中学校	山下小学校	吉野 隆(用務)
			山下第一小学校	渡邊 美恵子(用務)
			山下第二小学校	佐藤 美子(用務)
			坂元小学校	佐藤 ふみ(用務)
山下中学校	山川 和子(用務)・目黒 美子(調理)・加藤 直子(調理)・成毛 雅子(調理)・岩佐 恵美(調理)・岩佐 宮子(調理)・渡邊 浩孝(調理)・門間 なお子(調理)			
坂元中学校	小野寺 順子(用務)			
生涯学習課	課長 齋藤 三郎	生涯学習班	班長 阿部 正憲	班員 木下 晴一(香川県)・千田 圭(宮城県)・伊藤 博行(兵庫県宍粟市)・城門 義廣(福岡県)・岩佐 勝・嶋田 洋子・岩佐 博紀・山田 隆博・阿部 辰己・丹野 修太
		施設計画班【新設】	班長 伊藤 和重	班員 齊藤 謙吾(宮崎県都農町)・武田 正則【再任用】・島田 拓道【新採】
中央公民館(歴史民俗資料館・町民体育館・勤労青少年ホーム館・深山山麓少年の森・ふるさと伝承館(兼務))	館(所)長 酒井 昭彦	公民館班	(館長兼務)	班員 阿部 正憲・嶋田 洋子(兼)・岩佐 博紀(兼)・山田 隆博(兼)・阿部 辰己(兼)・丹野 修太(兼)
坂元公民館	館長 大和田 紀子(併任)	坂元支所 総務班併任		

●その他の事務部局

議会事務局	事務局長 渡邊 秀哉	議事班	班長 武田 賢一	班員 菊地 幸良・鈴木 麻紀子
監査委員事務局	事務局長 渡邊 秀哉(併任)	武田 賢一(併任)・菊地 幸良(併任)・鈴木 麻紀子(併任)		
農業委員会事務局	事務局長 大橋 邦夫	総務班	(事務局長兼務)	班員 長柄 勇人(埼玉県松伏町)・山本 征江・作間 幸恵
選挙管理委員会事務局	事務局長 島田 忠哉(併任)	林 健児(愛媛県砥部町・併任)・嶋田 浩幸(三重県津市・併任)・羽飼 佑介(愛知県岡崎市・併任)・青田 浩(併任)・伊藤 和彦(併任)・引地 信夫(併任)・大石 久美子(併任)・菊地 里奈(併任)・森 隼人(併任)・鈴木 一史(併任)・新山 祐樹(併任)		

町の機構と職員配置図

～各種復興事業を迅速かつ的確に遂行するために～

国の集中復興期間の最終年度にあたり、また、各種復興事業が正念場を迎える今年度、それに伴い生じる膨大な事務事業に迅速かつ的確に対応するため、全国の自治体などから113人にのぼる派遣職員の人的支援を受け、295人体制(特別職を含む)でスタートしました。

私たちは、1日も早い町の復興・再生に向け、これからも“チーム山元 心をひとつに”復興まちづくりに取り組んでいきます。

引き続き、町民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、各課の配置・連絡先等については、22～23ページをご覧ください。

町長	齋藤 俊夫	副町長	齋藤 俊雄	教育長	森 憲一
●町長部局					
総務課	課長 島田 忠哉	総務班	班長 青田 浩	班員 林 健児(愛媛県砥部町)・嶋田 浩幸(三重県津市)・大石 久美子・森 隼人・宮部 睦【再任用】(巨理土地改良区派遣)	
		人事・広報班【新設】	班長 伊藤 和彦	班員 羽飼 佑介(愛知県岡崎市)・菊地 里奈・新山 祐樹・山内 薫	
危機管理室	室長 佐藤 兵吉	危機管理班	(室長兼務)	班員 野老 誠(千葉県東金市)・貝塚 匡(千葉県長柄町)・森田 誠(千葉県君津市)・引地 信夫・鈴木 一史	
企画財政課	課長 後藤 正樹(宮城県)	企画班	班長 鈴木 宏幸	班員 堀池 浩一郎(愛媛県四国中央市)・小笠原 勇(千葉県大網白里市)・武藤 亮平・渡邊 美香・渡辺 泰弘	
		財政班	班長 渡辺 卓臣	班員 大和田 秀生・永谷 健一・武田 智浩	
震災復興企画課	課長 佐藤 和典	事業管理班【新設】	(課長兼務)	班員 寺尾 一紀(福岡県橋本市)・武田 直樹(宮城県蔵王町)・菅野 祐弥・松田 直哉	
		企画調整班	班長 佐々木 大(宮城県)	班員 福井 崇弘(兵庫県新温泉町)・菊本 昌克(愛媛県上島町)・長山 武司(宮城県柴田町)・小野 桂子・佐藤 佳弘・本多 里美	
事業計画調整室	室長 櫻井 英文(札幌市)	事業計画班	班長 古源 靖則(札幌市)	班員 後藤 雄平(札幌市)・守 数正・引地 さとみ	
		計画調整班	班長 佐藤 一郎(札幌市)	班員 村田 和人(復興庁)・柴田 雄史(札幌市)	
震災復興整備課	課長 早坂 俊広(宮城県) 技術参事 庄司 正一【再任用】	復興整備第一班	班長 佐藤 修	班員 佐藤 健太郎(宮城県丸森町)・佐藤 強(宮城県任期付)・尾間 昭雄(復興庁)・小笠原 浩光(愛知県安城市)・由利 真人・八畷 智浩	
		復興整備第二班	班長 菅原 匡斉(宮城県)	班員 阿部 義彦(宮城県任期付)・布施 孝義(宮城県任期付)・小西 満(京都府京都市)・西田 秀士(東京都新宿区)・鈴木 久美・板橋 洋房	
建築・営繕室	室長 佐山 学 技術理事 森山 浩(横浜市)	建築班	班長 服部 敦(横浜市)	班員 平田 崇(山口県山陽小野田市)・木幡 正和(北海道恵庭市)・荒川 正登(神奈川県任期付)・西山 敦(宮城県任期付)・宮本 直之(札幌市)・富永 和久(愛知県半田市)・長本 周平(東京都新宿区)・原田 房男(鹿島建設㈱)・小松 重昭(神奈川県任期付)・増田 豊(神奈川県)	
用地・鉄道対策室	室長 渡辺 庄寿	事業用地班	班長 佐藤 峰史	班員 黒田 昌利(愛媛県八幡浜市)・秦 良和(宮崎県宮崎市)・小野 寛明(宮城県任期付)・村岡 信也(宮城県任期付)・森 慎一郎・菊池 敦子	
		用地・鉄道班	班長 国本 貴志(横浜市)	班員 岩澤 利之(横浜市)・只野 安博(宮城県角田市)・大槻 晴治(宮城県任期付)・河内 謙治(復興庁)・門間 健太郎・林 武司	
税務納税課	課長 佐藤 繁樹 参事 平田 篤司【再任用】	住民税班	班長 伊藤 孝浩	班員 本郷 宏和(北海道新冠町)・土屋 望(新潟市)・齋藤 雄介・高橋 智美	
		固定資産税班	(課長兼務)	班員 片岡 淳(千葉県長生村)・鈴木 正利(北海道石狩市)・大野 尊行(宮城県利府町)・畑中 正彦(北海道石狩市)・遠藤 年徳(宮城県富谷町)・佐藤 純(北海道石狩市)・高橋 聡(宮城県大河原町)・伊東 康太・清野 貴紀	
		納税班	班長 齋藤 剛	班員 平塚 宣行・南條 みなこ	
町民生活課	課長 佐藤 澄三郎	窓口班 生活班	班長 今野 純子 班長 大石 知也	班員 小泉 千壽子・渡辺 暁子・星 智美 齋藤 洋・谷津田 直紀	
保健福祉課	課長 桔梗 俊幸	福祉班【改編】	班長 青田 敦子	班員 伊藤 貴章(長崎県島原市)・飯島 千加(新宿区)・三宅 元樹・佐藤 大祐	
		子育て支援班【新設】	班長 佐藤 仁	班員 川池 知代(復興庁)・加藤 拓己・作間 真知子・嶋原 伸行	
南保育所	所長 伊藤 ひとみ			班員 伊藤 祐子・高橋 由紀・嶋原 明子・佐藤 さゆり・作間 里美・佐藤 涼子・齋藤 美幸・山田 右貴子(調理)・牧野 圭子(用務)	



上下水道事業所からのお知らせ



山元町水道お客様センター開所式

4月1日(水)、役場で山元町水道お客様センター開所式を行いました。

これは、上下水道事業に係る施設維持管理業務や料金業務等を水ing株式会社に包括委託することに伴い、窓口業務を担う水道お客様センターの開所にあたり行われたもので、齋藤町長をはじめ、嘉藤副町長、水ing株式会社の関係者の方々など約30人が出席。

開式にあたり、水ing株式会社東北支店の風呂支店長は、「長年培ってきた知識と技術を結集して、事業運営を行ってまいります」と話していました。

これに対し、齋藤町長は「民間企業の豊富な経験や技術を生かし、町民の皆さんに、安全・安心な水の供給、より質の高いサービスの提供に期待しています」と述べていました。



水道お客様センターの開所を祝い、関係者一同でテープカット

上下水道事業所の利便性が高まりました！

水道お客様センターの開所に伴い、サービス向上のための新たな取り組みが始まりました。

①給水開始・停止届などの電話受付

今までは、書類による受付のみだった給水開始・停止・名義変更などの届出が、電話でも可能になりました。水道がある住所、契約者等をご確認のうえ、水道お客様センターまでお電話ください。

②料金収納窓口の開設

金融機関窓口に加え、水道お客様センターでも上下水道料金などを支払うことができるようになりました。

③土曜日窓口の開設

土曜日8時30分から12時まで、上記①と②の業務を行います。平日は忙しくて役場や金融機関に行く時間がない方は、ぜひご利用ください。

※土曜日は給水開始・停止・名義変更などの届出の受付のみで、開閉栓は行いませんので、ご了承ください。



水道お客様センター

山元町浅生原字作田山32(山元町役場第2仮庁舎1階)

営業時間 平日 8時30分～17時15分

土曜日 8時30分～12時

休業日 日曜、祝日、年末年始



問 上下水道事業所(水道お客様センター) ☎ 37-1120

「子育てひろば」においでください

家庭教育や子育て支援に取り組む山元町家庭教育支援チーム「夢ふうせん」のスタッフが、週1回、子育て中の親子が気軽に集まれる機会(子育てひろば)を提供しています。

子育て中のお母さん、お父さんはもちろんのこと、孫育て中のおじいちゃんやおばあちゃんの来場もお待ちしています！

日時 毎週火曜日 10時～14時

場所 応急社会教育施設「内手館」(内手仮設住宅地内)

その他 お弁当をお持ちください



お気軽にお越しください

ながよし会会員募集

ながよし会とは、就学前のお子さんをお持ちのお母さんとお子さんが集う、今年で結成30周年の歴史あるサークルです。七夕会やクリスマス会などの季節の行事やピクニック、読み聞かせなど楽しい活動をたくさん行っています。

「お子さんと一緒に楽しい思い出を作りたい!」「子育てに関する情報交換をしたい!」とお考えのお母さん、ぜひ一緒に活動しませんか。

活動日 毎週木曜日 10時～14時

活動場所 応急社会教育施設「内手館」(内手仮設住宅地内)、深山山麓少年の森など



楽しいクリスマス会の時間

問 保健福祉課 子育て支援班 ☎ 37-1113

いつでも どこでも だれでも 生涯学習コーナー

歴史民俗資料館 臨時休館のお知らせ

歴史民俗資料館の殺虫処理業務実施に伴い、5月19日(火)を臨時休館とします。お知らせいたします。

問 生涯学習課 ☎ 37-5116

春のバドミントン講習会参加者募集

山元町バドミントン同好会では、初級者からのバドミントン教室を開催します。

基礎講習からゲームまで企画していますので、皆さんの参加をお待ちしています。

日時

5月8日(金)、15日(金)、22日(金)、29日の計4回 19時30分～

参加費 無料

場所 体育文化センター

準備物 ラケット(貸出可)、体育

館シューズ ※スポーツ安全保険に関しては、各自での加入になります。

問 山元町バドミントン同好会

阿部 ☎ 090-523915647

山元町グラウンド・ゴルフ協会会員募集

山元町グラウンド・ゴルフ協会では、会員を募集しています。

グラウンド・ゴルフとは、いつでも、どこでも、だれでもできる簡単なですが奥が深いスポーツです。

楽しく運動をしながら、絆を深めてみませんか。

問 山元町グラウンド・ゴルフ協会 事務局 白崎哲雄 ☎ 090-260312348



山元産業の再生・発展への道10

●前回までのまとめ

本町の産業の現状を分析した結果、定住人口が減少したため、町内での消費や各産業の生産額などが減少するという経済の悪循環に陥っていることが分かりました。この状況を解決するために、交流人口に着目し、町内外の交流人口を拡大させ、町内経済の好循環をつくり出す新たな産業形態(交流産業)の構築が必要とされています。

●中核的機能

交流産業を発展させるための中核的機能として、次の3つの機能整備を設定しています。

- ①山元町交流拠点施設
- ②山元町産業振興公社
- ③山元町産業振興基本条例

さらに、全ての産業分野に関わる3つの重点プロジェクトを実施します。

- ①笑顔が集う、にぎわい創出プロジェクト
- ②山元ブランド再生プロジェクト

③魅力まるごと発信プロジェクト

今月号では、産業分野別の方針と施策など、具体的な取組のうち、水産業分野についてお知らせします。

●水産業分野の具体的な取組

◇方針

水産業者の経営再建のため、漁業の本格的操業の再開支援を図り、ホッキ貝などの6次産業化※1や加工商品開発を推進します。さらに直売・復興イベント等における「本町を訪れないと味わえない」など「差別化」を図る取組への支援を行うことから、「ブランド化による活力ある水産業の再生」と設定しました。

◇施策

方針に基づき、3つの施策を設定しています。

- ①漁港、漁場の早期回復と漁業の再生

水産業は、震災以前からの高齢化、担い手不足だったことに加え、震災の甚大な被害および風評被害により極めて深刻な状況にあります。

このため、水産業者の生活の安定や経営再建を目指すために、施設の復旧やがれきの撤去など漁港・漁場の早期復旧を図り、水産物の風評被害拡大の防止や本格的操業再開の支援を行います。

また、新たな担い手の育成を推進します。

取組内容

- ・漁港、漁場の早期復旧
- ・漁業の再開支援
- ・経営等の共同化の促進と担い手の確保



②水産資源の適正管理と有効活用

本町の水産業は、沿岸漁業を主としていることから、水産資源の枯渇を防ぐ

ために資源管理が必要とされます。また、ホッキ貝やサケ・マス類等は震災後、漁獲量が大きく減少し、新たな水産資源の創出による漁業経営の安定化が求められます。

このことから、水産資源調査の実施や、種苗の放流による水産資源の維持増大を図るなど栽培漁業を推進し、適正管理を行います。

また、これまで廃棄していた未利用水産資源の6次産業化や加工商品の開発を推進し、有効活用を図ります。

取組内容

- ・水産資源の適正管理
- ・未利用水産資源の有効活用

③水産物のブランド化と販路形成

水産物のブランド化は、商品価値を高めるばかりではなく、知名度を向上させる相乗効果により町全体の魅力を高める大きな可能性を持っています。

このことから、ホッキ貝などの6次産業化や加工商品開発を推進し、直売や復興イベント等における「浜

焼き」などの「差別化」を図る取組を行い、ブランド化を推進します。

また、震災の影響により失われた販路を再生・拡大していくために、HP※2やSNS※3の活用で本町の水産物の魅力を発信し、山元町ホッキ貝のイメージキャラクターである「ホッキくん」によるPR活動により、情報発信を推進します。

取組内容

- ・水産物のブランド化
- ・新たな販路の形成



今回は、商工業・雇用分野の具体的な取組についてお知らせします。

産業振興課

交流拠点整備推進班
37-11119

やまもと産業広場

産業振興課
☎37-1119



ホッキくん通信

第6回 夢いちごの郷「ふれあい市」が開催されます

いちごの試食やいちご狩り体験ができるほか、会場には旬の採れたて野菜や町内特産品など、「やまもと」ならではの「顔」が勢ぞろいします！

各種地場産品が当たる抽選会などイベントも盛りだくさん。ご家族でぜひお越しください。

日時 6月7日(日) 10時～14時

会場 山元町農産物直売所「夢いちごの郷」駐車場

※会場には、駐車場がありませんので、役場駐車場をご利用ください。当日は、シャトルバスを運行します。



▲完熟いちごを思う存分味わってください

農産物直売所「夢いちごの郷」 ☎37-1115

楽天ファンに町をPR

「東北ろっけんまつり」宮城の日

4月10日(金)～12日(日)、17日(金)～19日(日)、コボスタ宮城スタジアムでは、「東北ろっけんまつり」が開催され、6日間東北各県をテーマに掲げた魅力あふれるさまざまなイベントが行われました。初日の「宮城の日」に参加したホッキくんは、県内各地のゆるキャラとともにイベントを大いに盛り上げました。

あいにくの雨の中での開催となりましたが、ホッキくんは、来場者と記念撮影をしたり、町の観光パンフレットやグッズを配ったりするなど、積極的に楽天ファンへアプローチして町をPRしていました。

また、来場者が参加したスタンプラリー抽選会では町内産のいちごを景品として提供し、好評を得ました。

スタジアムでのPRは、幅広い客層へPRができた良い機会となりました。今後ご当地キャラが集まるイベントに参加し、キャラクターの知名度向上と、町の観光物産の振興に努めていきます。



▶県内各地のゆるキャラとステージに立つホッキくん

産業振興課 地域振興班

有害鳥獣捕獲隊による予察駆除を実施します

農作物の安定した収量の確保を図るため、左記日程で、銃器によるカラスなどの有害鳥獣駆除を実施します。

安全を最優先に実施しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

日時 5月24日(日)

9時～17時ごろ

場所 町内全域

産業振興課 農政班

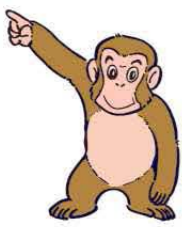


町内でサル出没!

町内の広範囲でサルが出没しています。

サルによる農作物被害があった場合は、左記までご連絡ください。

産業振興課 農政班



※1 農業や水産業などの第1次産業が食品加工・流通販売にも業務展開している経営形態のこと
※2 HP…ホームページ ※3 SNS…ソーシャルネットワーキングサービス。個人間のコミュニケーションを促進し、社会的なネットワークの構築を支援する、インターネットを利用したサービスのこと

3歳児健診で虫歯のない子

(3月5日実施分)



横山
かとうのずみ
加藤 希美ちゃん
(哲也さん)



浅生原
ひらたあおい
平田 葵ちゃん
(勸司郎さん)



小平
ひさちかつや
曳地 克哉ちゃん
(忠男さん)



山下
おのがわよしや
小野川 義弥ちゃん
(昌義さん)



合戦原
ちだりか
千田 里花ちゃん
(康成さん)



山下
いしかわまさと
石川 真聖ちゃん
(文彦さん)



笠野
しまだまさき
嶋田 菜樹ちゃん
(由美子さん)

元気いっぱい！9チームが熱演！

3月27日(金)、中央公民館で平成26年度健康づくり運動推進大会が開催されました。昨年度に引き続き、「健康づくり体操発表会」と題し、町内9つの運動教室の皆さんが「スクエアステップ」「玄米ニギニギダンベル体操」の2部門において、日ごろの健康づくりの成果を披露しました。

大会当日、会場は健康づくり運動で交流のある、仙台市、柴田町、塩竈市、さらに福島県浪江町の皆さんを含む約300人の熱気に包まれました。参加した教室は次のとおりです。

スクエアステップ部門








- ① 浅生原根仮設運動教室
- ② 男前ダイエット教室
- ③ 町ダンベル体操愛好会
- ④ 花釜健康教室
- ⑤ 花釜健康サークル

思い思いの曲に合わせて、軽やかにステップをしていました。

玄米ダンベルニギニギ体操部門







- ⑥ 真庭ダンベルクラブ
- ⑦ ダンベル愛好会
- ⑧ いきいき花釜
- ⑨ 山下元気アップグループ
- ⑩ 「仙台元気塾」、「健康応援わくわく元気ネット」の皆さんによる沖縄舞踊「ダイナミック琉球」

皆さん、この日の発表のために一生懸命練習に励みました。

町内では、仮設住宅集会所も含めて26の運動教室が運動支援リーダーさんを中心に、自主的に健康づくり運動を実施しています。お気軽にご参加ください。

「男性のためのクッキング講座」

坂元公民館で「男性のためのクッキング講座」を開催します。6月から毎月1回、全5回コースとなります。

※2回目以降の日程は、教室開催時にお知らせします。

日時 6月23日(火) 9時30分～13時 場所 坂元公民館

持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具、負担金(300円)

申込み 参加希望の方は、5月29日(金)までに下記へお申込みください。

参加者募集!!

応募者募集!!

第23回歯と口と健康のつどい 8020 よい歯のコンクール

対象 昭和10年6月4日以前に生まれた方で、虫歯のない歯が20本以上(治療が完了した歯を含む)

日時 6月27日(土) 13時～15時30分 場所 中央公民館 大ホール

申込み 該当者は、5月27日までに町内の歯科医院のほか、亘理町、岩沼市、名取市いずれかの歯科医院を受診してください。(健診は無料)

※岩沼医師会に所属していない歯科医院では、無料の健診は受けられないのでご注意ください。

みんなで作る
元気やまもと21コーナー

このコーナーではみなさんの健康や福祉に関する情報を紹介します

障害者相談窓口開設のお知らせ
山元町障害者地域活動支援センター「やすらぎ作業所」では、障害者の方やその家族の方を対象に相談窓口を開設しています。
日時 5月18日(月) 6月1日(月)
13時30分～15時30分
場所 「やすらぎ作業所」

生活保護の相談窓口
日時 5月20日(水) 6月3日(水) 10時～15時
場所 役場仮庁舎1階 第3相談室
※当日は、宮城県仙台保健福祉事務所の担当者が相談に応じます。
※前日まで左記に予約してください。
☎ 保健福祉課 福祉班 37-11113

宮城県産業復興相談センターによる経営相談会
宮城県産業復興相談センターでは、東日本震災からの復旧・復興を目指す事業者の皆さんの資金繰りや事業計画の策定などの経営相談を受け付けています。お気軽にご利用ください。
場所 巨理山元商工会
相談日時 毎週金曜日 10時～15時
相談内容例
・二重ローンや売上低迷で資金繰りが厳しく、借入金返済負担を軽減したい
・補助金や有利な支援制度を紹介して欲しい
・経営改善を進める事業計画を立てたい
・設備資金、運転資金を調達したい
※相談料無料
※予約は不要ですが、事前に電話いただく相談がスムーズです。
※当センターは、東日本大震災により被害を受けた事業者の皆さんを支援するために設置された公正

新人ハンター養成講座受講生募集
狩猟免許を取得済(予定)の方で、有害鳥獣捕獲などの社会貢献活動に意欲がある方を対象に、狩猟に関する知識や獲物のさばき方などの初歩的な技能の習得を目指す養成講座の受講生を募集します。
対象者 概ね50歳までの方
募集人数 20人程度
受講期間 7月～平成28年2月の土曜・日曜日(全10回)
時間 10時～15時
場所 県クレー射撃場、他
費用 6000円
申込み 申込書とともに、

危険物取扱者試験「乙種第4種」準備講習会
日時 5月31日(日) 9時～16時
会場 岩沼消防署 会議室
受講料 3000円
※テキスト代込み
定員 40人
申込期間 5月1日(金)～30日(土)
※定員になり次第終了
申込先
・岩沼市防災連絡協議会(岩沼市消防署内)
・巨理地区防災安全協会(巨理消防署内)
☎ 巨理地区防災安全協会 29-4492

各種相談
「人権擁護委員の日」とは、人権擁護委員会が施行された6月1日を記念して制定されたもので、毎年この日を中心に、全国的に人権啓発に関する活動が行われています。
この記念日にあわせ、特設人権相談会を開催します。
日時 6月1日(月) 10時～15時
場所 役場仮庁舎 第2会議室1階
☎ 町民生活課 生活班 37-11112

自立支援相談事業の出張窓口
平成27年度から始まった生活困窮者自立支援制度の自立相談支援事業として、県から委託された専門の相談員が生活相談、就労相談などに応じます。
日時 5月13日(水) 10時～15時
場所 役場仮庁舎1階 相談室
☎ 保健福祉課 福祉班 37-11113

宮城県産業復興相談センター
宮城県産業復興相談センターでは、東日本震災からの復旧・復興を目指す事業者の皆さんの資金繰りや事業計画の策定などの経営相談を受け付けています。お気軽にご利用ください。
場所 巨理山元商工会
相談日時 毎週金曜日 10時～15時
相談内容例
・二重ローンや売上低迷で資金繰りが厳しく、借入金返済負担を軽減したい
・補助金や有利な支援制度を紹介して欲しい
・経営改善を進める事業計画を立てたい
・設備資金、運転資金を調達したい
※相談料無料
※予約は不要ですが、事前に電話いただく相談がスムーズです。
※当センターは、東日本大震災により被害を受けた事業者の皆さんを支援するために設置された公正

募集
中立的な公的機関です。相談内容に関する情報は守られますので安心してご相談ください。
☎ 巨理山元商工会 山元事務所 37-0543
☎ 宮城県産業復興相談センター 022172213858 (代表)

平成27年度縦覧帳簿の縦覧および固定資産課税台帳の閲覧のお知らせ
震災に伴う事務および評価替え作業に時間を要するため、平成27年度土地および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧期間と固定資産課税台帳の閲覧期間を延期していましたが、次のとおり行います。
○縦覧・閲覧期間 7月1日(水)～7月31日(金) ※土・日・祝日を除く
※時間や場所等の詳細につきましては、広報やまもと6月号やホームページでお知らせします。
☎ 税務納税課 固定資産税班 37-1114

食品等放射能測定結果

自家用として栽培、採取、飼育、捕獲した農畜水産物などの簡易測定結果をお知らせします。

○放射性セシウム簡易測定結果 (単位:ベクレル/キログラム)

食品名	産地	測定値	測定日
たらの芽	高瀬	365.88	4月8日
たらの芽	高瀬	6.19	4月8日
しいたけ	八手庭	132.31	4月10日
わらび	浅生原	検出せず	4月13日
よもぎ	新浜	検出せず	4月13日
クレソン	久保間	検出せず	4月13日
こごみ	浅生原	7.41	4月14日

※測定値とは、セシウム134とセシウム137の合計値となり、検出下限値未満の場合は「検出せず」と表示されます。(検出下限値は食品の種類や量によって変動します)
※検出下限値とは、当該測定で検出できる最少の値です。
※測定器については、EMF211型ガンマ線スペクトロメータ(EMF ジャパン株式会社製)を使用しています。

○放射性セシウムの基準値 (単位:ベクレル/キログラム)

食品群	飲料水	牛乳	乳児用食品	一般食品
基準値	10	50	50	100

※基準値とは、セシウム134とセシウム137の合計値です。

☎ 町民生活課 生活班 37-1112

おしらせ



山元の未来への種まき会議に参加してみませんか
山元未来への種まき会議とは、町内で活動している団体・個人が集まり、情報を共有し、同じテーマで町の今後の未来につながるような種やアイデアを考えるネットワーキング会議です。
日時 5月17日(日) 13時30分～16時
場所 中央公民館 大ホール
☎ 0224-530111

山元の未来への種まき会議 運営事務局
岩佐 勝太
☎ 080-5228-3369
✉ information@tanemaki.info
運転免許証日曜窓口
日時 5月17日(日) 6月7日(日) 8時30分～9時30分 13時～14時
☎ 仙南運転免許センター 免許係 0224-530111

税金情報

軽自動車税の納税通知書を5月15日(金)に発送します。
納期限は6月1日(月)になりますので、忘れずに期限内に納付をしましょう!
納税は、便利・安全・確実な口座振替で!

☎ 税務納税課 37-1114

平成27年度縦覧帳簿の縦覧および固定資産課税台帳の閲覧のお知らせ

震災に伴う事務および評価替え作業に時間を要するため、平成27年度土地および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧期間と固定資産課税台帳の閲覧期間を延期していましたが、次のとおり行います。

○縦覧・閲覧期間 7月1日(水)～7月31日(金) ※土・日・祝日を除く
※時間や場所等の詳細につきましては、広報やまもと6月号やホームページでお知らせします。

☎ 税務納税課 固定資産税班 37-1114

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、山元・亶理両町で次のとおり巡回相談を実施しています。**ご相談は予約制**です。下記連絡先に、前日までに電話予約の上お越しください。

なお、どちらの会場もご利用できます。

■5・6月の巡回相談スケジュール

実施場所		日程	相談開始～終了時刻
山元町 中央公民館	視聴覚室	5月 8日(金)	10:30 ～ 15:00
		5月22日(金)	
		6月12日(金)	
亶理町 中央公民館	会議室	5月13日(水)	10:30 ～ 15:00
	創作室	5月20日(水)	
	会議室	5月27日(水)	
	創作室	6月 3日(水)	

※山元町中央公民館での巡回相談は原則、隔週開催となります。

※当日会場が急きょ変更になる場合がありますので、ご了承ください。

■巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。
- 雇用保険業務は行っていません。

問 ハローワーク仙台 職業紹介第二部門
亶理・山元巡回担当 ☎022-299-8819
※平日8:30～17:15

年金情報

老齢基礎年金の額を増やしたい方には、「付加年金」という制度があります。

農業、自営業者等の国民年金の第1号被保険者の方は、定額保険料に付加保険料を上乗せして納めることで、65歳から受給する老齢基礎年金の額を増やすことができます。

平成27年度定額保険料 月額15,590円

- (1) 付加保険料を納めることができる方
- ・国民年金第1号被保険者
 - ・任意加入被保険者(65歳以上の方を除く)

(2) 付加保険料の額 月額400円

付加保険料も2年間納付できるようになります。

これまでは、付加保険料は納期限(翌月末)までに納めなければ、自動的に納めることができなくなる取扱いでした。

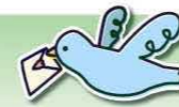
平成26年4月からは、国民年金保険料と同様に、付加保険料も納期限から2年間納めることができるようになりました。

【ご注意ください】

- ・付加保険料は申し込みをした月からの加入となります。さかのぼって加入することはできません。
- ・国民年金保険料を納めていない月は付加保険料を納めることができません。
- ・国民年金基金に加入している方は付加保険料を納めることができません。



問 仙台南年金事務所 ☎022-246-5114
町民生活課 ☎37-1112



「にっぽん縦断こころ旅」お手紙募集

NHK - BSプレミアムでは、日本人の“こころ”に迫る「にっぽん縦断こころ旅」という番組を放送しています。

旅の手がかりは、視聴者から寄せられる「心に残る忘れられない風景」を記した手紙。俳優の火野正平さんが自転車で各地を訪れ、地元の人々とふれあいながら、その場所にまつわるエピソードを紹介する番組です。

“2015春の旅”は、本州南端の和歌山県をスタート！太平洋側を通って関東、東北を北上、北海道を目指す14週間の旅です。

この旅の手がかりとなるお手紙を募集しています。

【応募内容】

住所、お名前、電話番号、性別、年齢、思い出の場所・風景、場所にまつわるエピソード

【応募方法】

- ①番組ホームページから
<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>
- ②FAXで03-3465-1327へ送信
- ③ハガキ・封筒で、〒150-8001 NHK「こころ旅」係へ送付

※応募のチラシは、産業振興課のカウンターに備えつけてあるほか、町のホームページ(<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/soshiki/13/3099.html>)からもダウンロードできます。

締切り 5月18日(月) 必着



旅人 火野正平さん(写真提供 NHK)

問 NHKふれあいセンター

☎0570-066-066(ナビダイヤル)または☎050-3786-5000



ポリテクセンター宮城
多賀城実習場 公共
職業訓練受講生募集
募集訓練科名(定員)
電気・情報通信工事科 (15人)、住宅リフォーム科 (15人)、住宅建築工事科 (15人)、ビル設備サービス科 (18人)
訓練期間(6ヵ月)
6月25日(木)～12月28日(月)
募集期間
4月20日(月)～5月20日(水)
受講料 無料
※テキスト代等は自己負担
申込み 居住地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)を通じて申込みください。
問 ポリテクセンター宮城訓練課 多賀城実習場
☎022-336212454

イベント
やまもと・わたり田園空間博物館
野菜・ぶどう作り
野外ぐるりん友の会では、参加者が自分たちで話し合い、運営する「結い活動」として、野菜・ぶどう作りを企画しました。
自分たちで考え、楽しい時間を一緒に過ごしてみませんか。
場所 花釜地内
※申込みした方に詳しい資料を送付します。
年会費 2000円(肥料代・維持費他含む)
定員 先着20人程度
※4月から随時受付しています。
申込み 住所、氏名、電話番号を明記したハガキまたはFAXで左記までお申込みください。
〒989-2201
山元町山寺字西頭無39-3
武田 良子
FAX 37-0487
問 野外ぐるりん友の会
武田 良子
☎37-0487

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

5/10 (日) ◆やべ内科クリニック
☎34-3003 (巨理町)
◆高藤歯科医院
☎0223-22-2666 (岩沼市)

5/17 (日) ◆やまだクリニック
☎23-1107 (巨理町)
◆清水歯科医院
☎022-384-6338 (名取市)
◆塚辺歯科医院
☎0223-24-2211 (岩沼市)

5/24 (日) ◆板橋胃腸科肛門科
☎34-8911 (巨理町)
◆おぎはら歯科医院
☎0223-22-0712 (名取市)

5/31 (日) ◆巨理整形外科
☎34-5303 (巨理町)
◆荘司歯科医院
☎022-384-0101 (名取市)
◆小島歯科医院
☎0223-22-6480 (岩沼市)

6/7 (日) ◆平田外科医院
☎37-4055 (山元町)
◆いわねま駅前歯科医院
☎0223-36-8020 (岩沼市)

6/14 (日) ◆松村クリニック
☎38-0005 (山元町)
◆紺野歯科クリニック
☎32-0677 (巨理町)
◆名取中央クリニック(歯科)
☎022-382-6231 (名取市)



注) 疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

連載 第93回 消費生活・これだけは知っておこう!

健康食品を利用する時の注意

健康食品を利用しようと思ったことはありませんか?
健康食品によって健康被害が発生することがあります。錠剤やカプセルであっても「健康食品は食品のひとつ」という事を意識して利用しましょう。

- ・健康食品は医薬品ではありません。(医薬品的な効果を期待して利用しないこと)
 - ・医薬品との併用を避ける、併用する場合は医師・薬剤師などの専門家に相談する。(併用することで薬の効果が阻害されたり、助長されたりすることがあります)
- 健康食品の利用後に湿疹、下痢、頭痛などの症状が発生した時はすぐに利用を中止し、医療機関に相談しましょう。

☎ 役場消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎37-1112

水道休日当番

5/10 (日) ◆(株)クリワダ
☎37-0013

5/17 (日) ◆(有)佐藤設備
☎37-4165

5/24 (日) ◆(有)針生設備工業
☎37-2452

5/31 (日) ◆(株)松村工業所
☎38-0558

6/7 (日) ◆(株)ヤマムラ
☎38-0150

6/14 (日) ◆(有)阿部ホームサービス
☎37-3469

☎ 上下水道事業所 施設班 ☎37-1120

りんごラジオからのお知らせ

りんごラジオ (FM80.7MHz) では、通常のラジオ放送のほかインターネットを利用し、さまざまな形で情報を提供しています。

○パソコンで聴く

「サイマルラジオ」と「リッスンラジオ」でインターネットを介して放送を配信しており、世界中どこからでも聴くことができます。電波の届かない町外在住の方は、ぜひご利用ください。

サイマルラジオ リッスンラジオ 検索

○スマートフォン・タブレットで聴く
「リッスンラジオ」の無料アプリをダウンロードすることで、放送を聴くことができます。

○放送プログラム

町ホームページのトップページに掲載されている「りんごラジオ」のバナーをクリックしてください。

放送時間
○月～金：9時～18時
○土・日：10時～17時
○祝日：音楽放送

※平日、9時・12時・17時に町の情報をお知らせしています。

☎ りんごラジオ ☎29-4772

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

情報局やまもと

Information

5月15日から6月14日まで

今月の相談

◆青少年相談 5月28日(木)

青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談

◆登記相談 6月9日(火)

土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談

◆消費生活相談 6月10日(水)

商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

◆行政苦情相談 6月12日(金)

国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談

◆生活相談 5月20日(水)

生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談

◆人権相談 5月21日(木)

人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談

◆年金相談 6月11日(木)

国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

◆法律相談 5月26日(火)

法律に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆健康相談 6月1日(月) 13時30分～16時

生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関する相談に、保健師・栄養士が相談に応じます。

◆育児相談 6月1日(月) 10時～11時30分

育児相談に併せて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)

◆精神保健相談 6月12日(金) 10時～11時30分

心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

実施場所：保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	6月1日(月)	山元町に住所のある妊婦	9:30～10:00
母子関係 3～4カ月児健診	6月3日(水)	平成27年1月2日～3月3日生まれ	12:30～13:00
3歳児健診	5月20日(水)	平成23年9月～10月生まれ	12:30～13:00
6～8カ月すくすく育児健診	5月29日(金)	平成25年9月～11月生まれ	12:30～13:00

人口の動き

3月末現在(前月比)

世帯	4,557戸【6月】
男	6,300(15)人【1人】
女	6,450(31)人【△37人】
合計	12,750(46)人【△36人】
出生	7人
死亡	16人
婚姻	6件
転入	67人
転出	94人
△	減少

※上記()内は、うち外国人住民の値。



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

スティールパンで元気を！

つなぐ神戸⇄東北 ともにがんばろう！スティールパンコンサート

3月22日(日)、中央公民館大ホールでドラム缶から生まれた不思議な楽器スティールパンの演奏団体「ファンタスティックス」のコンサートが開催されました。

同団体は、阪神・淡路大震災で焼失した神戸市新長田地区の地元商店主らが「復興と地域活性を音楽の力で！」との思いから立ち上げたアマチュアのスティールパンオーケストラです。今回のコンサートは、メンバーの1人が保健福祉課に復興支援専門員として勤務していることから実現したものです。

阪神・淡路大震災から20年、自分たちの姿を見ていただき、元気になってほしいという思いを込め披露されたラテンやポップス、復興応援ソング「花は咲く」など約10曲に同じ被災地同士、心ひとつに会場は大いに盛り上がりました。



▲ダンスや手拍子で笑顔いっぱい。会場は一体感に包まれました



▶体験コーナーでは、初めての楽器にワクワク

地図から災害を「読む」

第3回「災害時要援護者のための地域防災リーダー講座」を開催

「津波」「風水害・土砂災害」と地域が抱える課題にそって、2月18日(水)に浜通り、3月17日(火)には丘通りの自主防災会、民生児童委員、幼稚園・保育所・小中学校や支援学校の防災主任を対象に、「災害時図上訓練(DIG)」の考案者である常葉大学の小村隆史さんを講師に迎え、地図を通して地域の強みや弱みを知るワークショップ実施。

参加者は、震災当時を振り返ることや、地形から地域の弱みを確認するなどの作業を通して、地図を「読む」ことが地域防災に繋がることを学びました。



▲等高線や地名から「災害の可能性」を読む作業を行いました

この講座は、宝くじの普及広報事業費を財源とした財団法人自治総合センターの助成金「平成26年度コミュニティ助成事業」を活用して実施しているものです。

東北初！ 救急現場から患者の映像伝送

画像伝送装置贈呈式

総合南東北病院(岩沼市)から亘理地区行政事務組合消防本部をはじめ、名取市消防本部、岩沼市消防本部に対する「モバイル映像転送システム」が贈呈され、贈呈式が4月10日(金)に行われました。

このシステムは、救急隊員の胸に装着したスマートフォンの内蔵カメラで撮影した患者の動画を病院にそのまま転送される仕組みです。病院では搬送前に患者の容体を確認し、現場での処置を具体的に指示できるほか、患者の受け入れ態勢を整えることができます。

同病院によると、救急医療で消防本部と民間医療機関が連携して導入するのは東北地方で初めて

のことだそうです。

同病院の赤間救急センター長は、「救急隊員と病院が密接な連携を図ることで、迅速・適切な救急体制を確保することができる」と期待を寄せていました。

なお、このシステムは4月13日(月)から運用が開始されています。



▲映像転送システムを搭載したタブレット端末(左)とスマートフォン(右)



☑ ホームページ

<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/>

☑ 携帯サイト

<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/mobile/>

☑ メールアドレス

info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp

編集・発行 山元町役場総務課
〒989-1229
宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32
02231111

印刷 今野印刷株式会社
※今月号は1部あたり約51円です。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。